

いわき市のいのちをまもり支える計画
(第1次いわき市自殺対策計画)
評価のための
市民アンケート調査

—調査結果報告書—

令和5年 3月

いわき市 保健福祉部 保健所 地域保健課

目次

I	調査概要	1
II	調査結果の詳細(青年期).....	3
III	調査結果の詳細(壮年期).....	18
IV	調査結果の詳細(高齢期).....	34

I 調査概要

(1) 調査の目的

いわき市では、「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現を目指し、平成31年に「いわき市いのちをまもり支える計画（第1次いわき市自殺対策計画）」を策定し、様々な施策を推進している。

令和5年度に計画期間の最終年度となることから、次期計画の策定に向け、計画の目標達成状況及び現在の課題を把握し、計画の評価及び施策の充実を図るために、アンケート調査を実施した。

(2) 調査期間

令和4年11月22日（火）～令和4年12月9日（金）

※集計処理にあたっては、1月5日（木）着分の調査票まで含めた。

(3) 調査対象

青年期（16歳～29歳）	: 1,500名
壮年期（30歳～64歳）	: 1,500名
高齢期（65歳～）	: 1,500名

(4) 抽出方法

住民基本台帳による無作為抽出

(5) 調査方法

青年期・壮年期	: 郵送による配付・回収に加え、回答率を向上させるため、Web回答を併用
高齢期	: 郵送による配付・回収

(6) 回収状況

世代	青年期	壮年期	高齢期	計
対象者年齢	16 ～ 29 歳	30 ～ 64 歳	65 歳～	
送付件数 (件)	1,500	1,500	1,500	4,500
回答数 (件)	269	459	796	1,524
回収率 (%)	17.9	30.6	53.1	33.9

(7) 調査結果の見方

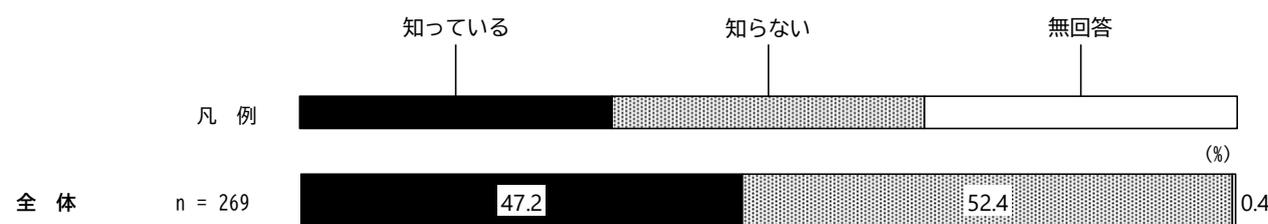
- n (number of cases) は回答割合算出における基数であり、100.0%が何人の回答に相当するかを表している。
- 回答割合は百分率で表し、小数点第2位を四捨五入して算出している。したがって、単一回答式の質問においては、回答割合を合計しても100.0%にならない場合がある。
また、複数回答式の質問においては、各設問の調査数を基数として算出するため、全ての選択肢の割合を合計すると100.0%を超える場合がある。
- 回答が皆無(0件)であった選択肢の回答割合は、図表中では「-」と表記している。なお、一部、視認性を考慮して「-」を非掲載としている場合がある。
- 調査数(n)が少数のものは、回答割合の信頼性が低いいため、コメントを省略している場合がある。
- 図表及びコメントで、選択肢の語句等を一部簡略化等している場合がある。

Ⅱ 調査結果の詳細（青年期）

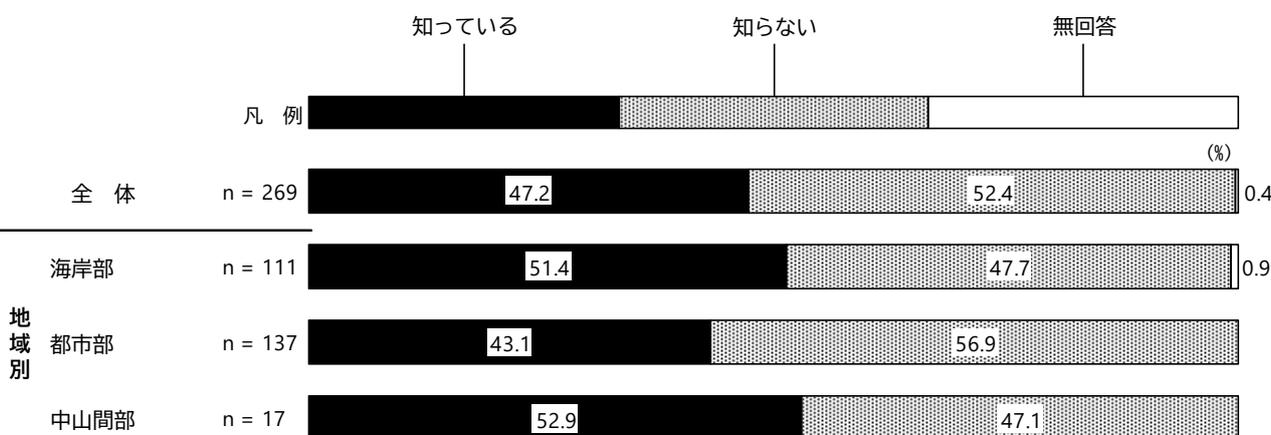
（１）「心の健康や病気」の相談窓口の認知度

- 「知らない」が52.4%、「知っている」が47.2%となっている。
- 都市部では「知っている」が43.1%と他地域に比べ5ポイント以上低い。

問3 1 「心の健康や病気」について、相談できる窓口を知っていますか。（○は1つ）



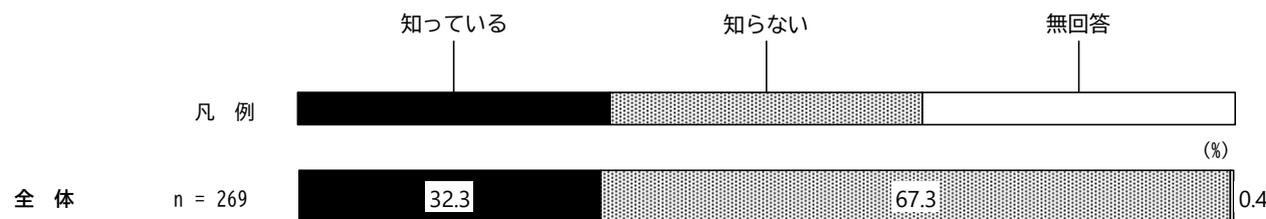
【「心の健康や病気」の相談窓口の認知度／地域別】



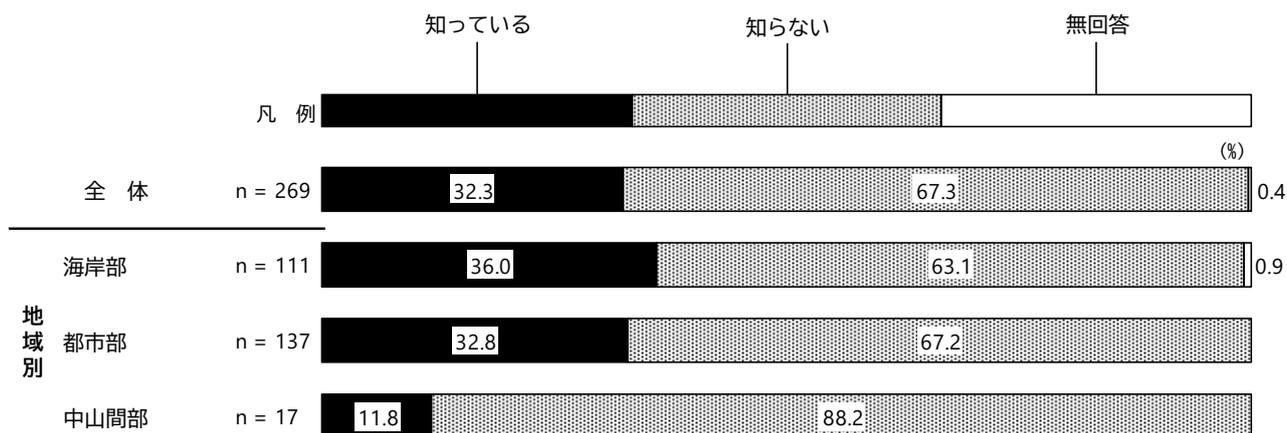
(2) 仕事上や、経済的、介護の悩みの相談先を知っているか

- 「知らない」が67.3%、「知っている」が32.3%となっている。
- 都市部では「知っている」が36.0%と各地域の中で最も高くなっている。

問32 あなたは仕事上の悩みや、経済的な悩み、介護の悩みを抱えたときの相談先を知っていますか。(〇は1つ)



【仕事上や、経済的、介護の悩みの相談先を知っているか／地域別】

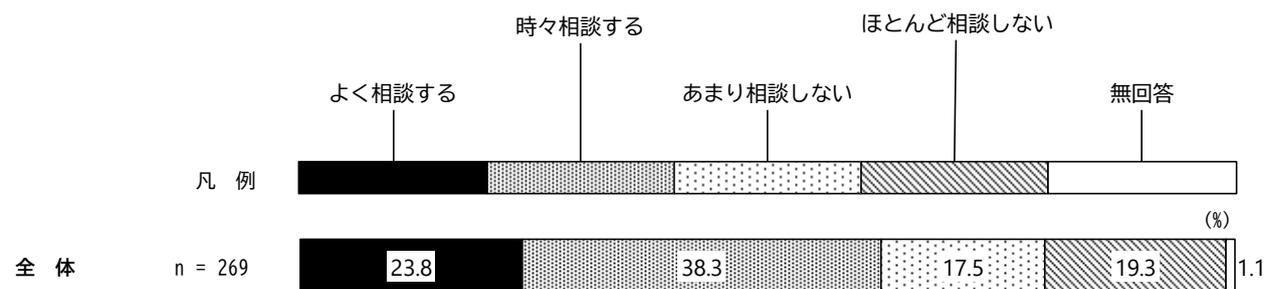


（3）ストレスや健康上の悩みを相談できるか

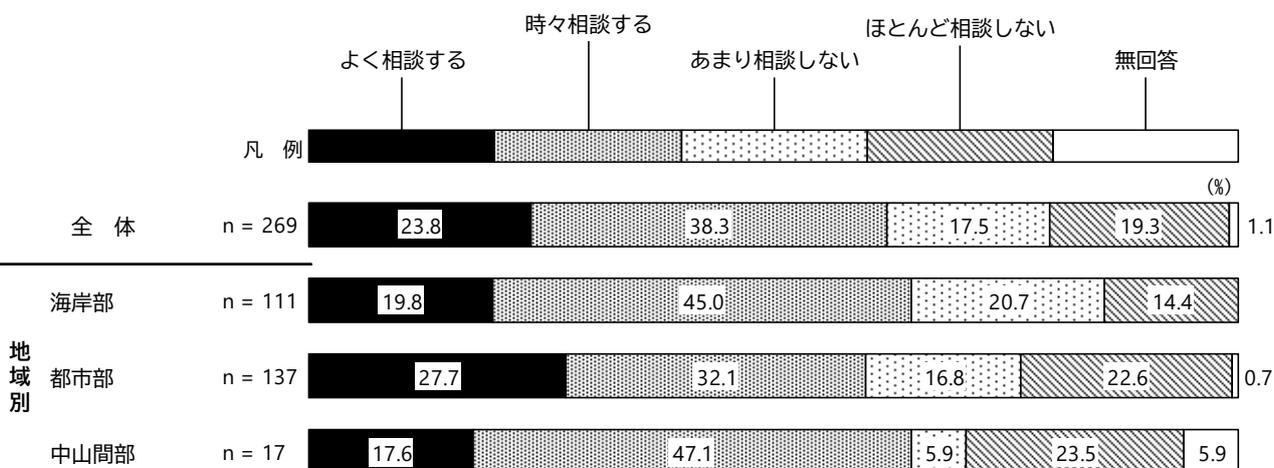
- 「時々相談する」が38.3%と最も高くなっている。次いで「よく相談する」が23.8%、「ほとんど相談しない」が19.3%となっている。
- 中山間部では「ほとんど相談しない」が23.5%と各地域の中で最も高くなっている。

問33 あなたは、ストレスや健康上の悩みを抱えたとき、相談することはできますか。

（○は1つ）



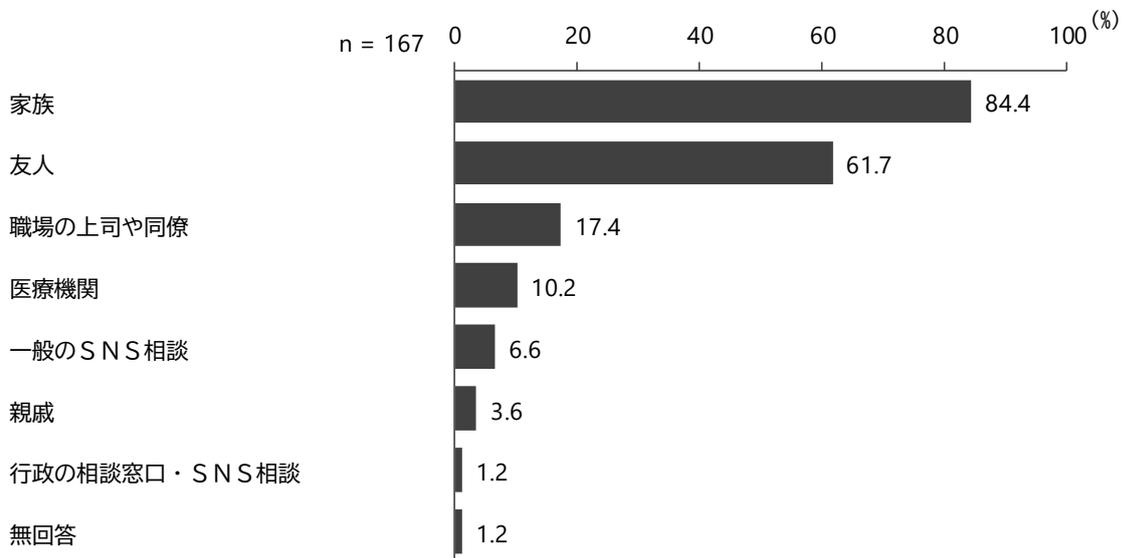
【ストレスや健康上の悩みを相談できるか／地域別】



(4) ストレスや健康上の悩みの相談先

● 「家族」が84.4%と最も高くなっている。次いで「友人」が61.7%、「職場の上司や同僚」が17.4%となっている。

問33-1 主に誰に相談しますか。(あてはまるものすべてに○)



【ストレスや健康上の悩みの相談先／地域別】

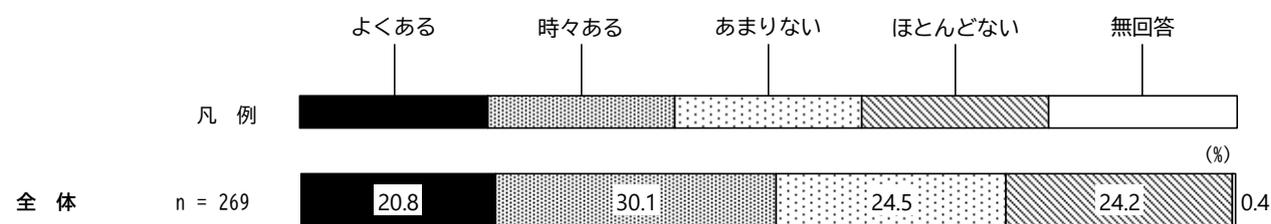
		n	家族	友人	職場の上司や同僚	医療機関	一般のSNS相談	親戚	行政の相談窓口・SNS相談	無回答
全体		167	84.4	61.7	17.4	10.2	6.6	3.6	1.2	1.2
地域別	海岸部	72	77.8	61.1	16.7	9.7	5.6	2.8	-	1.4
	都市部	82	89.0	61.0	19.5	9.8	8.5	4.9	2.4	1.2
	中山間部	11	90.9	72.7	9.1	-	-	-	-	-

※地域別集計については、調査数（n）が少ないため参考値として掲載

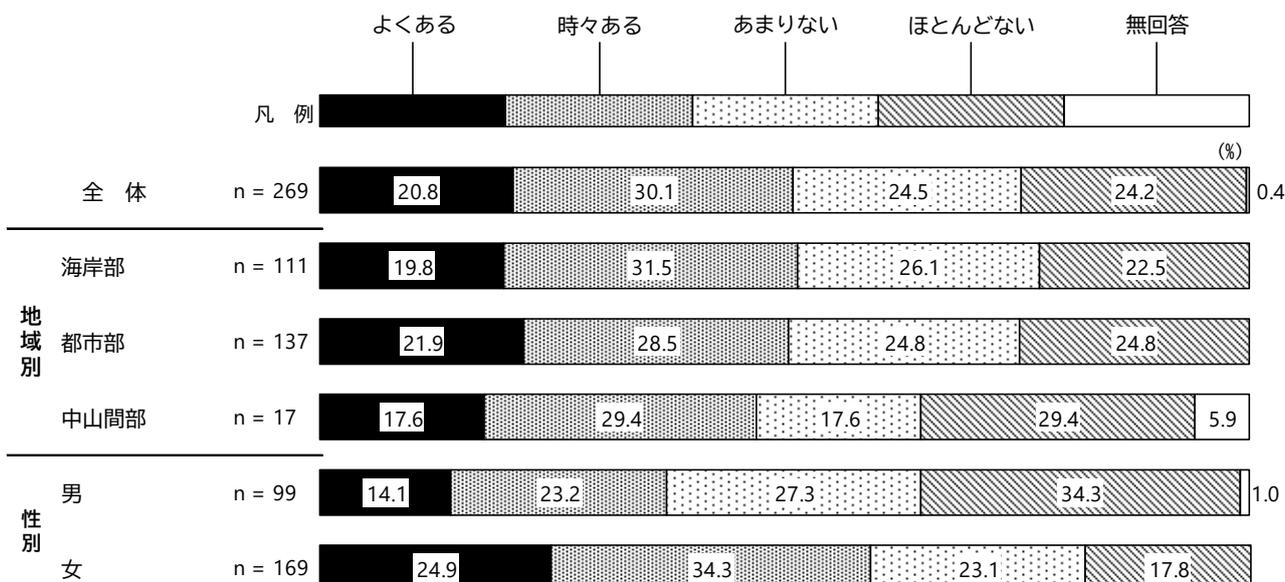
(5) ここ2～3か月で気分が落ち込んだり、イライラしたことはあるか

- 「時々ある」が30.1%と最も高くなっている。次いで「あまりない」が24.5%、「ほとんどない」が24.2%となっている。
- 『最近2～3か月で精神的にイライラすることがよくある』（「よくある」）は20.8%となっている。
- 地域別では『最近2～3か月で精神的にイライラすることがよくある』について大きな差は出ていない。
- 女性では『最近2～3か月で精神的にイライラすることがよくある』が24.9%と男性に比べ10ポイント以上高い。

問34 あなたは、ここ2～3か月、ひどく気分が落ち込んだり、イライラしたことはありますか。(○は1つ)



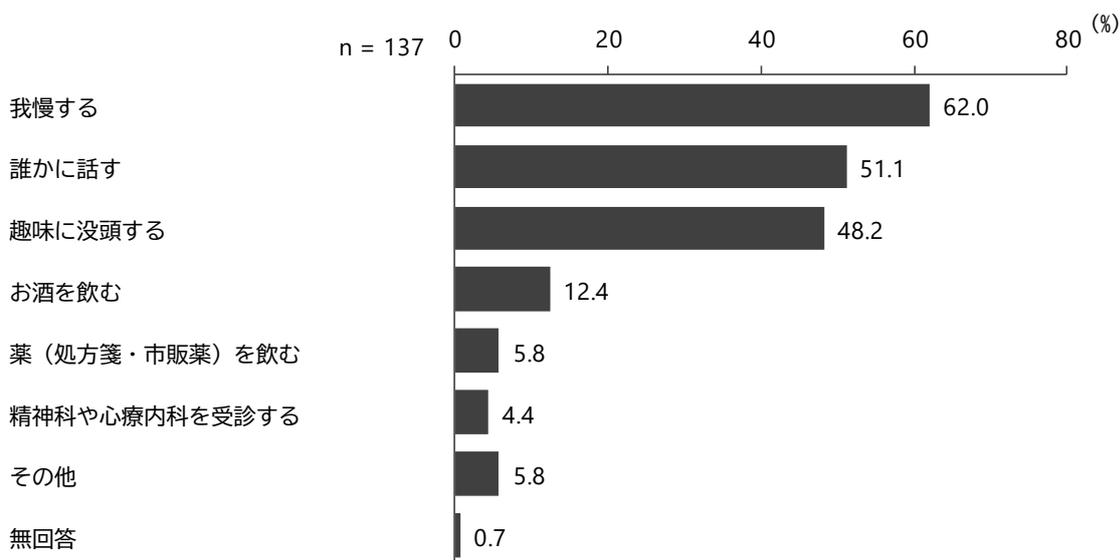
【ここ2～3か月で気分が落ち込んだり、イライラしたことはあるか／地域別／性別】



(6) 気分が落ち込んだり、イライラした時にすること

- 「我慢する」が62.0%と最も高くなっている。次いで「誰かに話す」が51.1%、「趣味に没頭する」が48.2%となっている。
- 就労している人では「お酒を飲む」が23.2%と就労していない人に比べ20ポイント以上高い。

問34-1 そのような症状の時、主に何をしますか。(あてはまるものすべてに○)



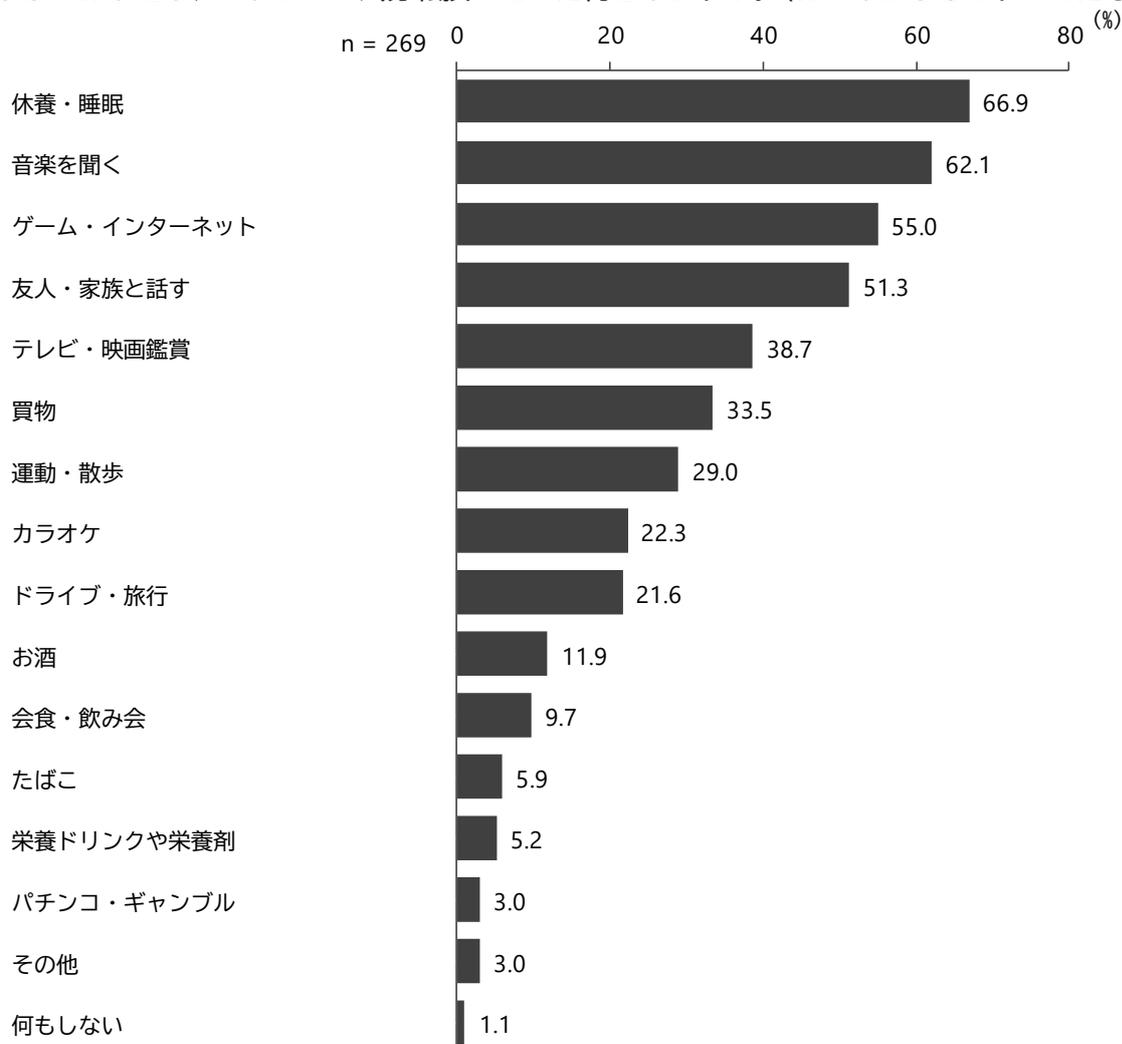
【気分が落ち込んだり、イライラした時にすること／地域別／就労の有無別】

		n	我慢する	誰かに話す	趣味に没頭する	お酒を飲む	薬(処方箋・市販薬)を飲む	精神科や心療内科を受診する	その他	無回答
全体		137	62.0	51.1	48.2	12.4	5.8	4.4	5.8	0.7
地域別	海岸部	57	64.9	47.4	49.1	17.5	7.0	7.0	5.3	-
	都市部	69	59.4	50.7	47.8	8.7	5.8	2.9	5.8	1.4
	中山間部	8	50.0	87.5	50.0	12.5	-	-	12.5	-
就労の有無	あり	69	58.0	49.3	42.0	23.2	5.8	5.8	4.3	1.4
	なし	59	66.1	57.6	55.9	1.7	3.4	3.4	8.5	-

(7) ストレスや気分転換に何をするか

- 「休養・睡眠」が66.9%と最も高くなっている。次いで「音楽を聞く」が62.1%、「ゲーム・インターネット」が55.0%となっている。
- 海岸部・都市部では「休養・睡眠」が最も高く、中山間部では「音楽を聞く」「友人・家族と話す」が最も高くなっている。

問35 あなたは、ストレスや気分転換のために何をしますか。(あてはまるものすべてに○)



【ストレスや気分転換に何をするか／地域別】

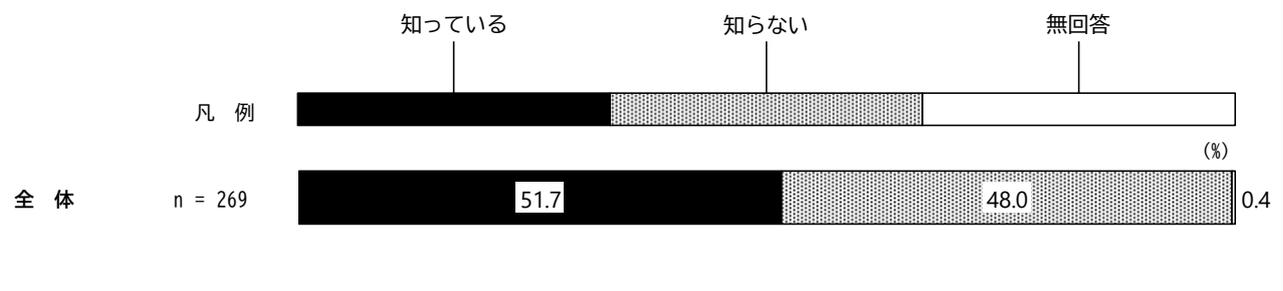
		n	休養・睡眠	音楽を聞く	ゲーム・インターネット	友人・家族と話す	テレビ・映画鑑賞	買物	運動・散歩	カラオケ	ドライブ・旅行	お酒	会食・飲み会
全体		269	66.9	62.1	55.0	51.3	38.7	33.5	29.0	22.3	21.6	11.9	9.7
地域別	海岸部	111	71.2	64.9	55.0	45.9	40.5	27.9	26.1	19.8	18.0	11.7	7.2
	都市部	137	65.7	60.6	57.7	55.5	39.4	37.2	29.2	25.5	24.8	11.7	10.9
	中山間部	17	41.2	52.9	35.3	52.9	29.4	47.1	47.1	11.8	23.5	17.6	17.6

※全体の回答数上位11項目を抜粋

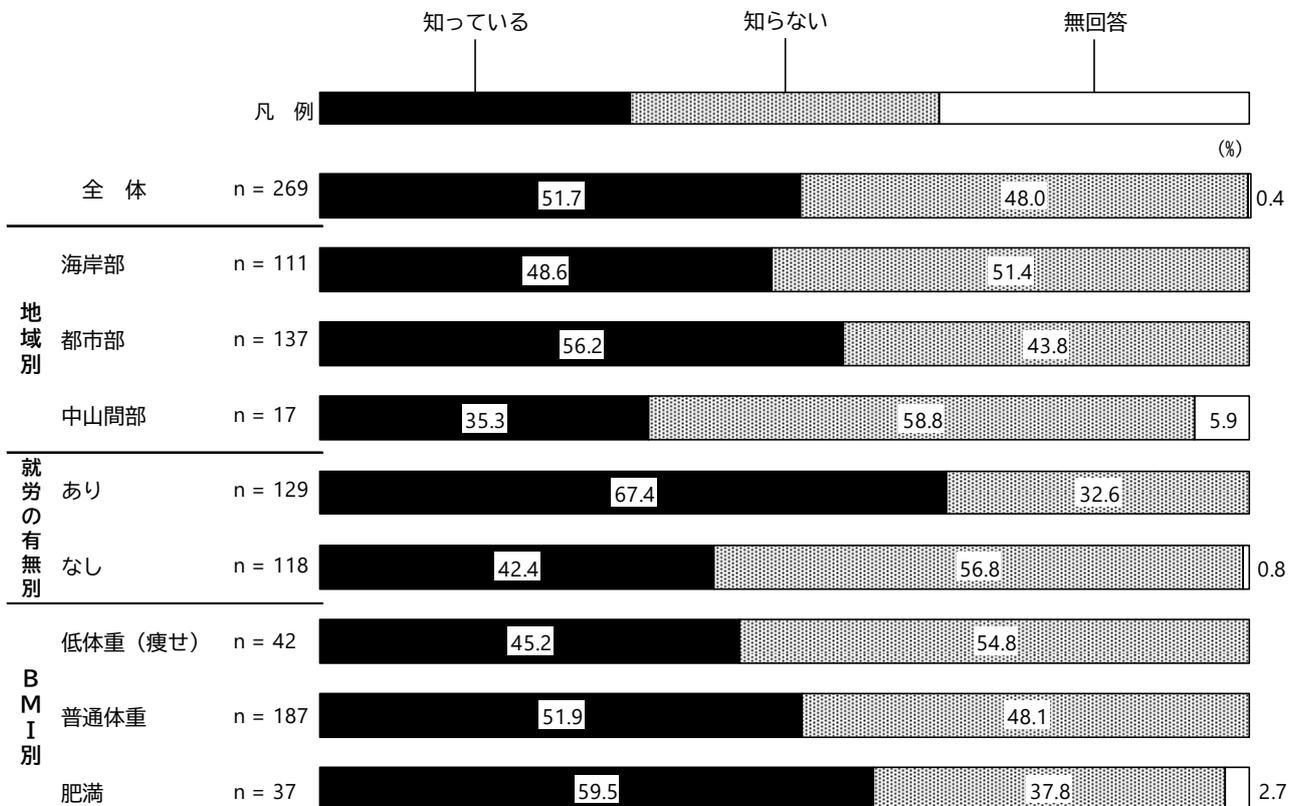
(8) 適正な飲酒量を知っているか

- 「知っている」が51.7%、「知らない」が48.0%となっている。
- 中山間部では「知っている」が35.3%と他地域に比べ10ポイント以上低く、都市部では56.2%と他地域に比べ5ポイント以上高い。
- 就労していない人では「知っている」が42.4%と就労している人に比べ20ポイント以上低い。
- BMI別では「知っている」割合はBMIが上がるほど高い傾向となっている。

問36 あなたは、適正な飲酒の量を知っていますか。(○は1つ)



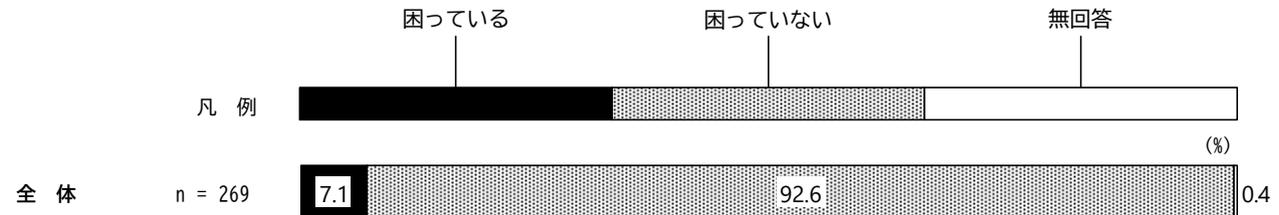
【適正な飲酒量を知っているか／地域別／就労の有無別／BMI別】



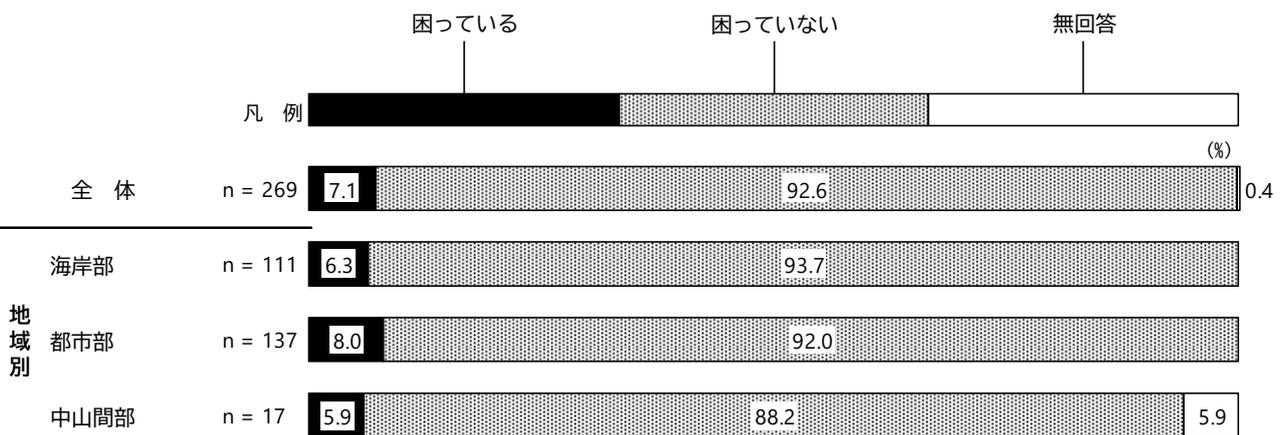
（9）ご自身、または家族のアルコール問題に困っているか

- 「困っていない」が92.6%、「困っている」が7.1%となっている。
- 地域別では「困っている」について大きな差は出ていない。

問37 あなた自身、または家族のアルコール問題に困っていますか。（○は1つ）



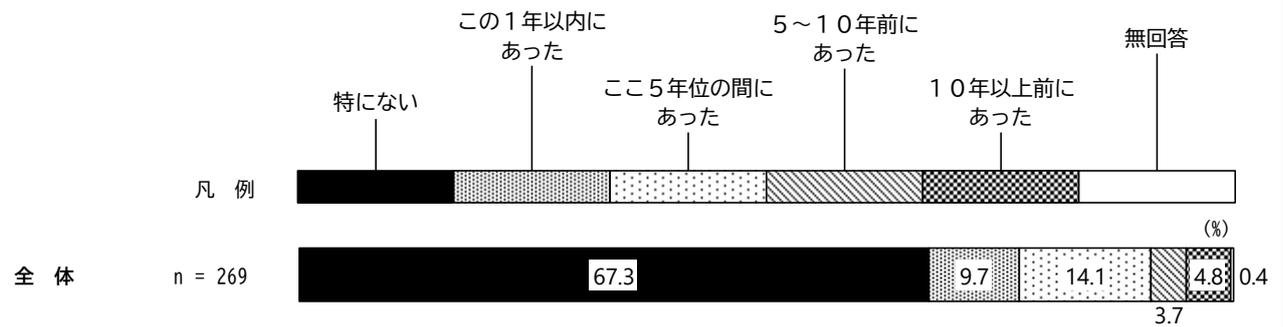
【ご自身、または家族のアルコール問題に困っているか／地域別】



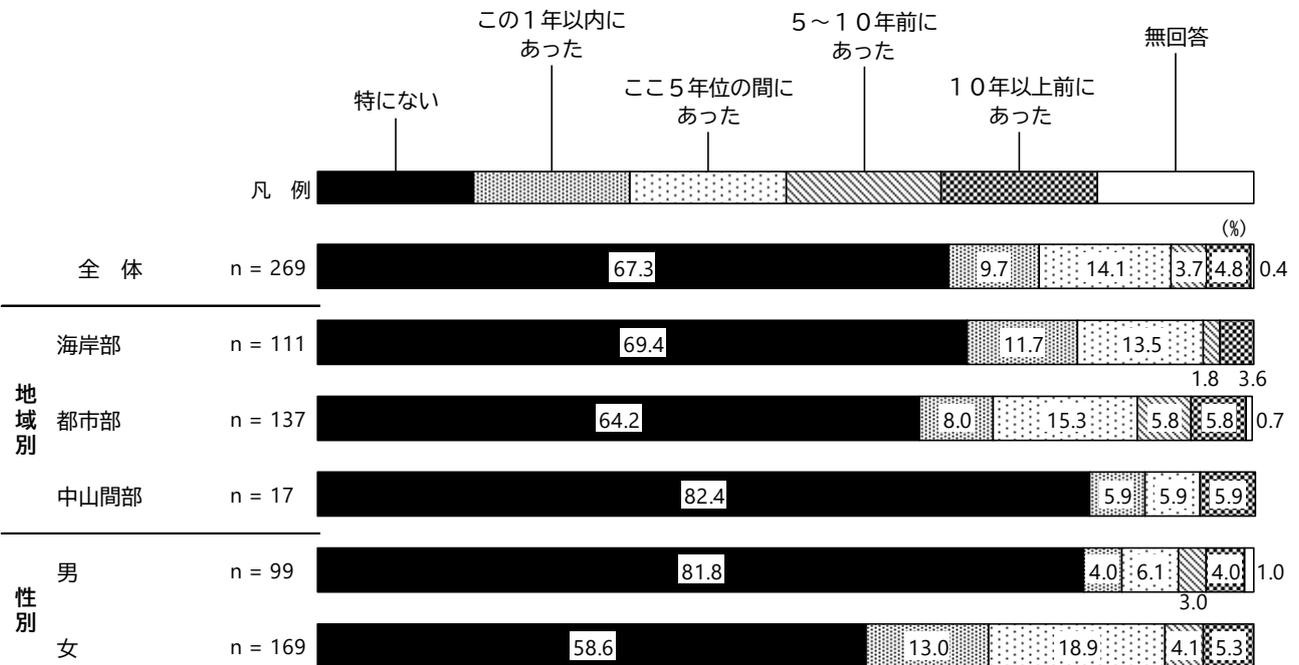
(10) 「自殺したい」と考えたことがあるか

- 「特にない」が67.3%と最も高くなっている。次いで「ここ5年位の間にあった」が14.1%、「この1年以内にあった」が9.7%となっている。
- 『自殺念慮あり』（「この1年以内にあった」+「ここ5年位の間にあった」+「5～10年前にあった」+「10年以上前にあった」）は32.3%となっている。
- 地域別では『自殺念慮あり』について大きな差は出ていない。
- 女性では『自殺念慮あり』が41.3%と男性に比べ20ポイント以上高い。

問38 あなたはこれまでに、「自殺したい」と考えたことはありましたか。(○は1つ)



【「自殺したい」と考えたことがあるか／地域別】

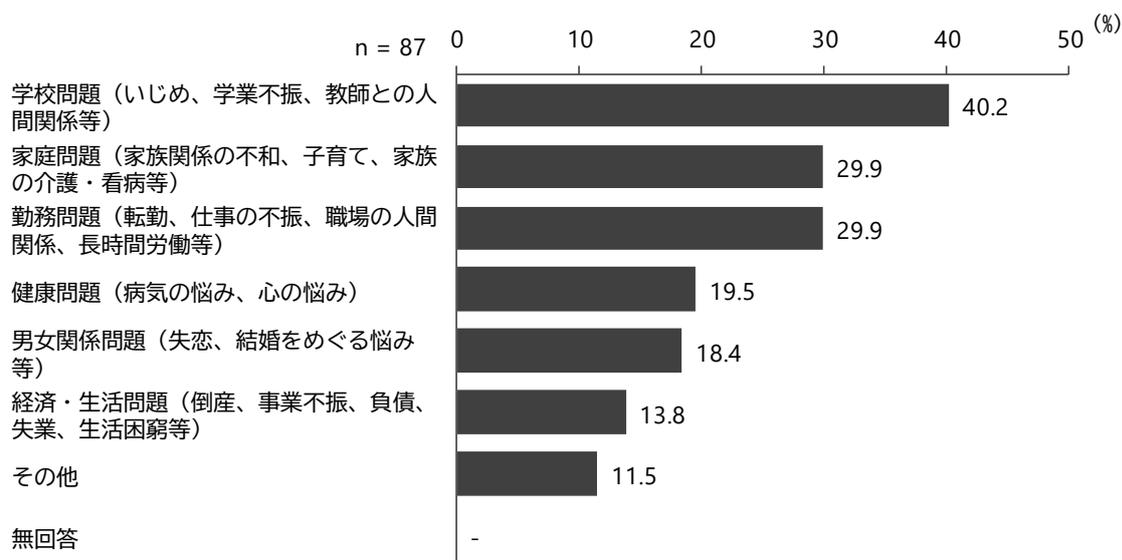


(11) 「自殺したい」と思った理由や原因

● 「学校問題（いじめ、学業不振、教師との人間関係等）」が40.2%と最も高くなっている。次いで「家庭問題（家族関係の不和、子育て、家族の介護・看病等）」と「勤務問題（転勤、仕事の不振、職場の人間関係、長時間労働等）」が29.9%となっている。

問38-1 「自殺したい」と思った理由や原因はどのようなことですか。

(あてはまるものすべてに○)



【「自殺したい」と思った理由や原因／地域別】

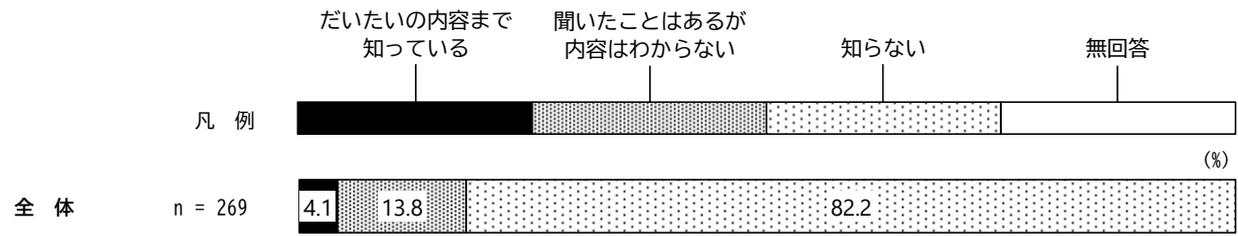
		n	学校問題（いじめ、学業不振、教師との人間関係等）	家庭問題（家族関係の不和、子育て、家族の介護・看病等）	勤務問題（転勤、仕事の不振、職場の人間関係、長時間労働等）	健康問題（病気の悩み、心の悩み）	男女関係問題（失恋、結婚をめぐる悩み等）	困窮等	経済・生活問題（倒産、失業、生活困窮等）	その他	無回答
全体		87	40.2	29.9	29.9	19.5	18.4	13.8	11.5	-	
地域別	海岸部	34	41.2	35.3	23.5	29.4	14.7	14.7	14.7	-	
	都市部	48	41.7	27.1	33.3	12.5	18.8	10.4	6.3	-	
	中山間部	3	33.3	33.3	33.3	33.3	66.7	33.3	33.3	-	

※地域別集計については、調査数（n）が少ないため参考値として掲載

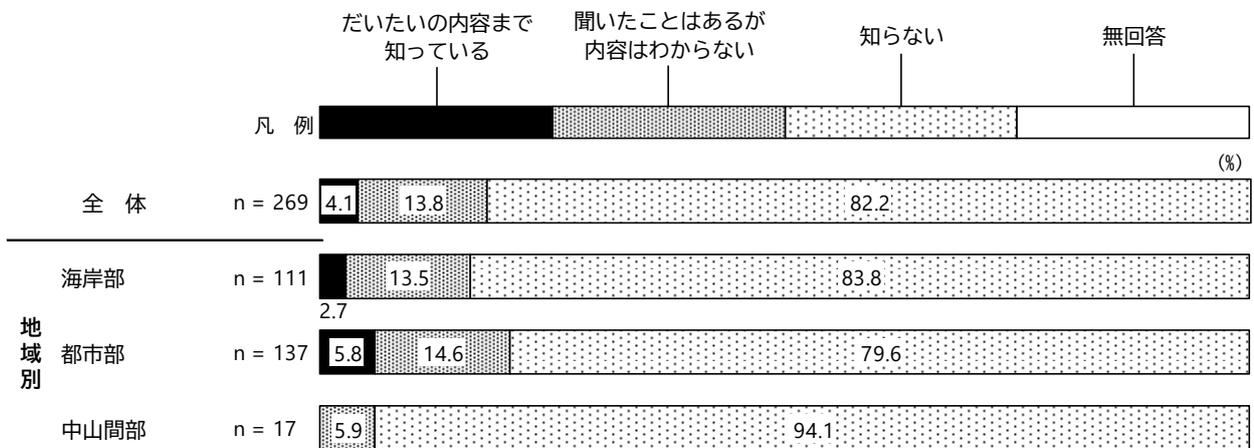
(12) 「ゲートキーパー」の認知度

- 「知らない」が82.2%と最も高くなっている。次いで「聞いたことはあるが内容はわからない」が13.8%、「だいたいの内容まで知っている」が4.1%となっている。
- 『「ゲートキーパー」という名前だけでも知っている』（「だいたいの内容まで知っている」+聞いたことはあるが内容はわからない）は17.9%となっている。
- 都市部では『「ゲートキーパー」という名前だけでも知っている』は20.4%となり、各地域の中で最も高くなっている。

問39 「ゲートキーパー」という言葉を知っていますか。(○は1つ)



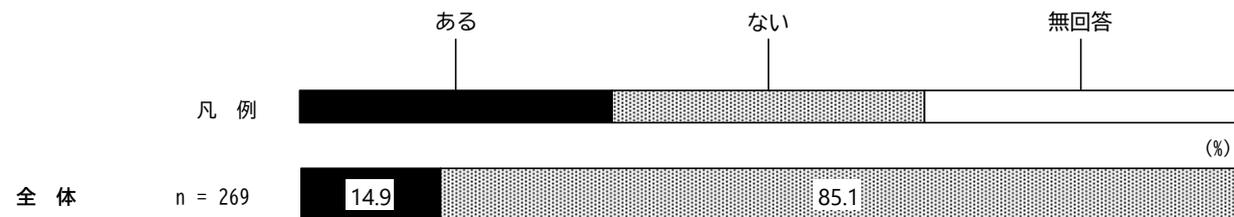
【「ゲートキーパー」の認知度／地域別】



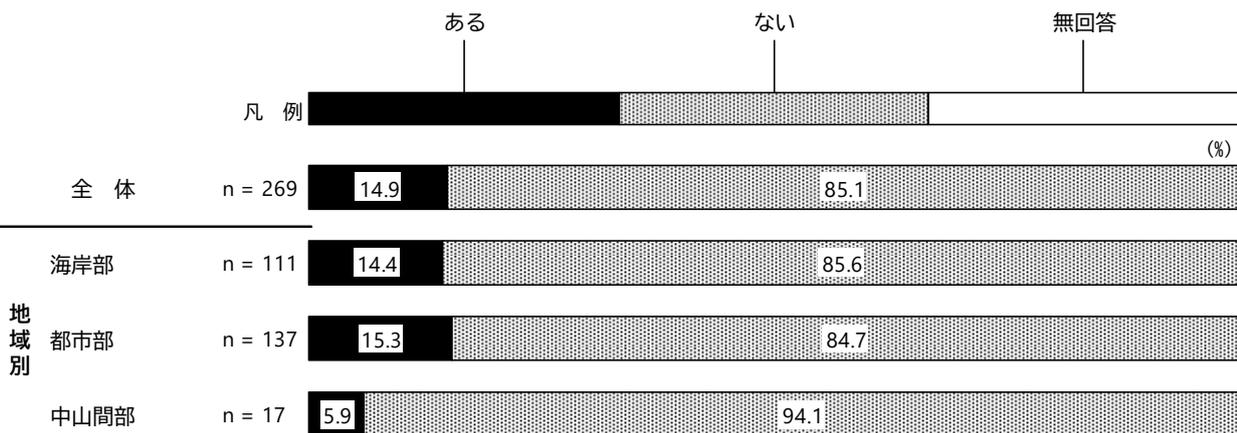
(13) 「自殺したい」と打ち明けられたり、相談されたことはあるか

- 「ない」が85.1%、「ある」が14.9%となっている。
- 都市部では「ある」は15.3%となり、各地域の中で最も高くなっている。

問40 あなたはこれまでに、身近な方から「自殺したい」と打ち明けられたり、相談されたりしたことはありますか。(〇は1つ)



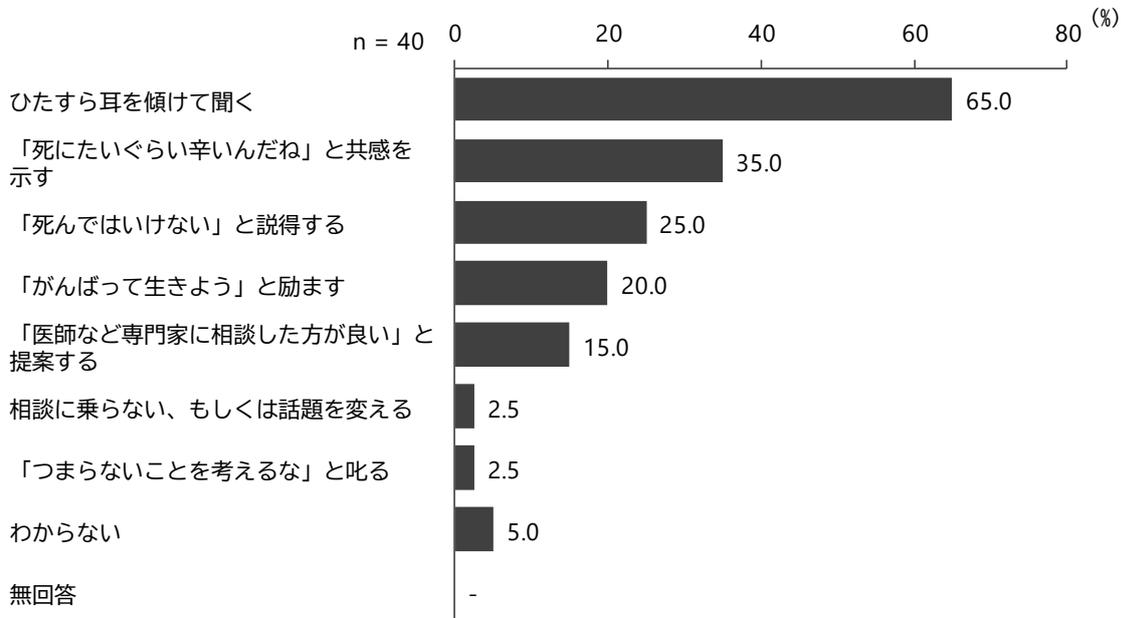
【「自殺したい」と打ち明けられたり、相談されたことはあるか／地域別】



(14) 「自殺したい」と相談された時にとる行動

● 「ひたすら耳を傾けて聞く」が65.0%と最も高くなっている。次いで「死にたいぐらい辛いんだね」と共感を示す」が35.0%、「死んではいけない」と説得する」が25.0%となっている。

問40-1 あなたはどのような行動をとると考えますか。(あてはまるものすべてに○)



【「自殺したい」と相談された時にとる行動／地域別】

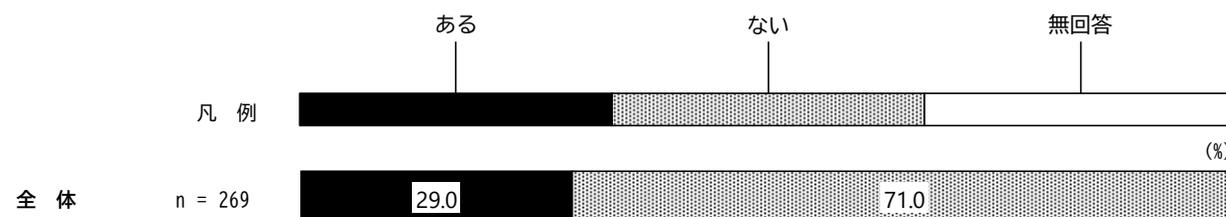
		n	ひたすら耳を傾けて聞く	「死にたいぐらい辛いんだね」と共感を示す	「死んではいけない」と説得する	「がんばって生きよう」と励ます	「医師など専門家に相談した方が良い」と提案する	相談に乗らない、もしくは話題を変える	「つまらないことを考えるな」と叱る	わからない	無回答
全体		40	65.0	35.0	25.0	20.0	15.0	2.5	2.5	5.0	-
地域別	海岸部	16	56.3	37.5	31.3	25.0	6.3	-	6.3	12.5	-
	都市部	21	71.4	33.3	23.8	19.0	23.8	4.8	-	-	-
	中山間部	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-

※地域別集計については、調査数（n）が少ないため参考値として掲載

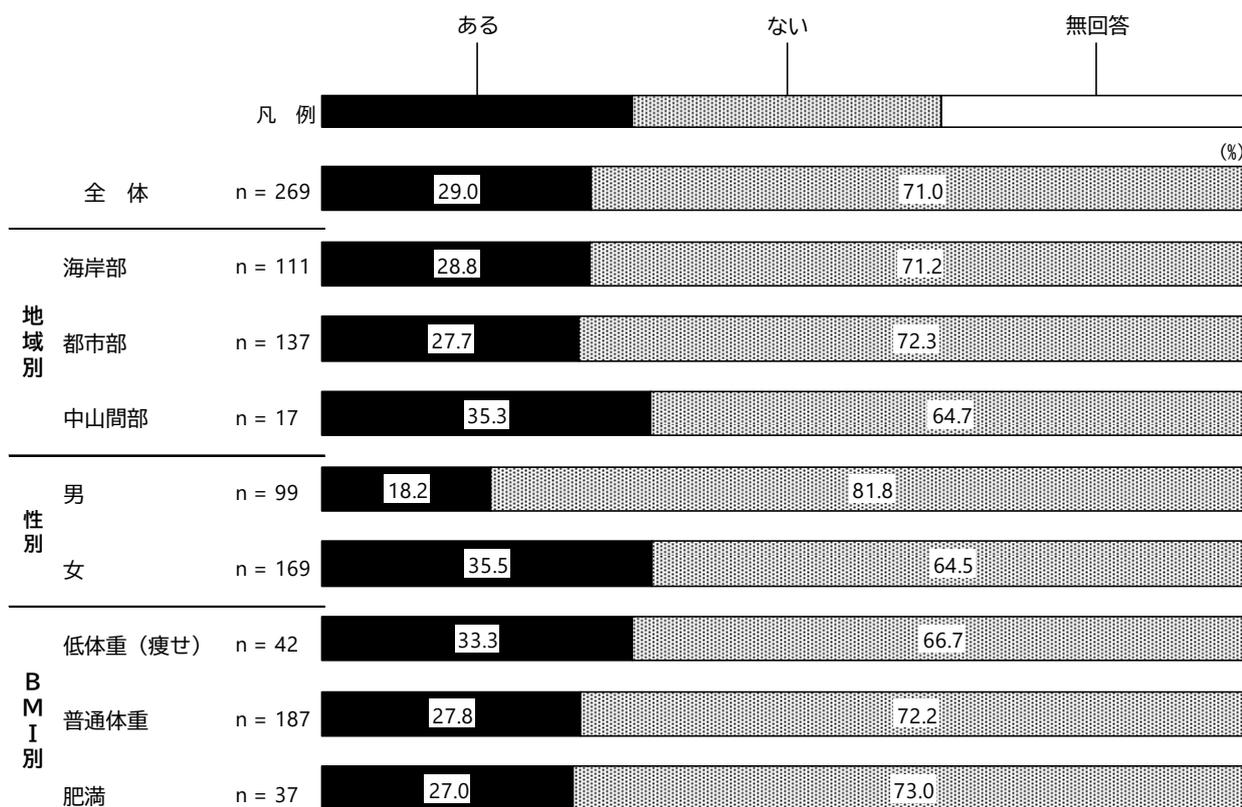
(15) ここ2～3か月以内に孤独を感じることはあったか

- 「ない」が71.0%、「ある」が29.0%となっている。
- 地域別では「ある」について大きな差は出ていない。
- 女性では「ある」が35.5%と男性に比べ10ポイント以上高い。
- BMI別では「ある」割合はBMIが低いほど高い傾向となっている。

問41 あなたは、ここ2～3か月以内に孤独を感じることはありますか。(〇は1つ)



【ここ2～3か月の間で孤独を感じることはあったか／地域別／性別／BMI別】

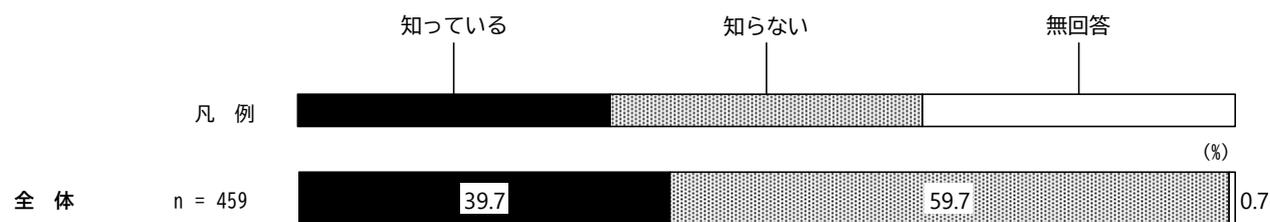


Ⅲ 調査結果の詳細（壮年期）

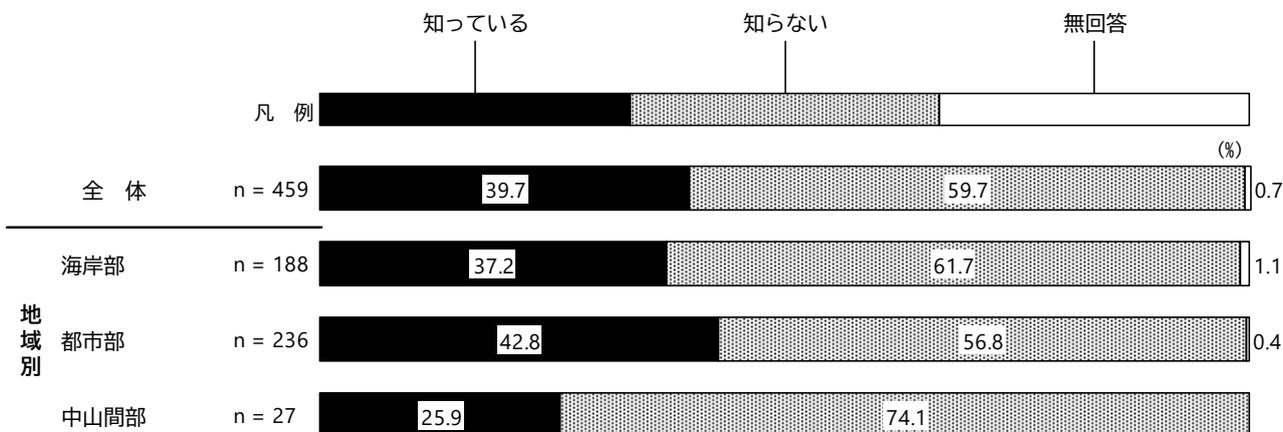
（１）「心の健康や病気」の相談窓口の認知度

- 「知らない」が59.7%、「知っている」が39.7%となっている。
- 中山間部では「知らない」が74.1%と他地域に比べ10ポイント以上高い。

問34 「心の健康や病気」について、相談できる窓口を知っていますか。（○は1つ）



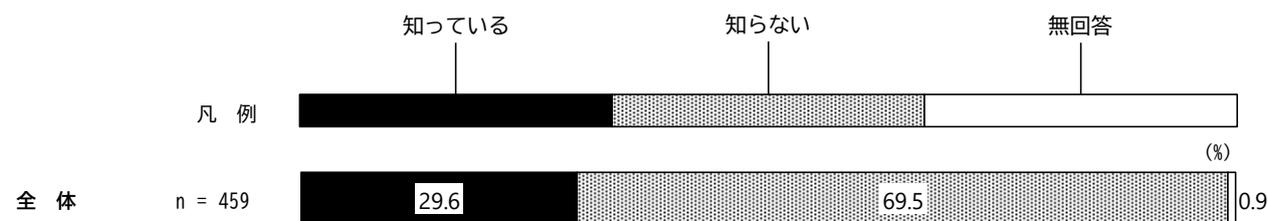
【「心の健康や病気」の相談窓口の認知度／地域別】



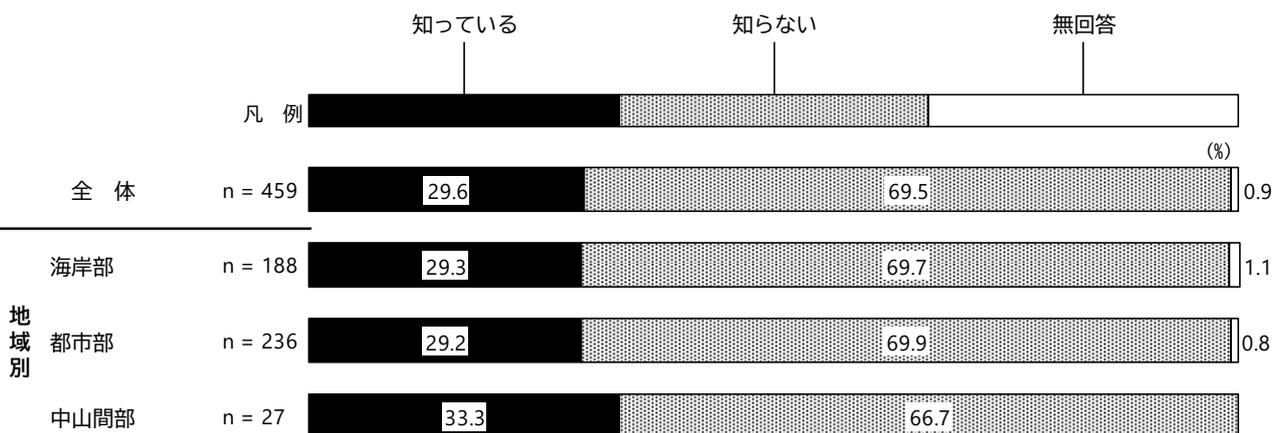
（２）仕事上や、経済的、介護の悩みの相談先を知っているか

- 「知らない」が69.5%、「知っている」が29.6%となっている。
- 地域別では『悩みを抱えたときの相談先』について大きな差は出ていない。

問35 あなたは仕事上の悩みや、経済的な悩み、介護の悩みを抱えたときの相談先を知っていますか。（○は1つ）



【仕事上や、経済的、介護の悩みの相談先を知っているか／地域別】

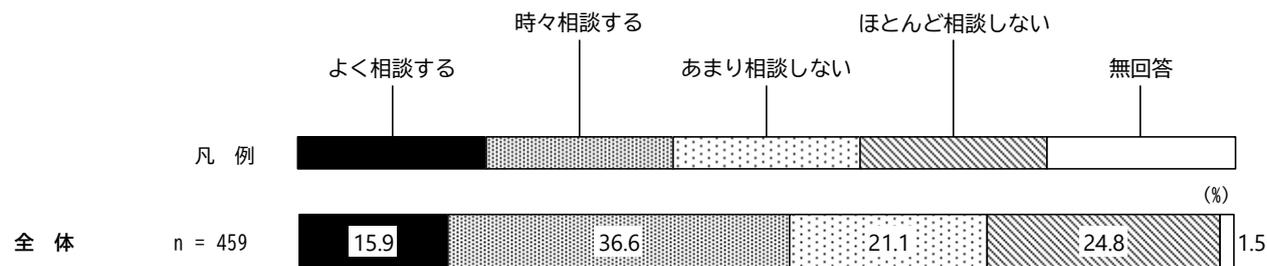


(3) ストレスや健康上の悩みを相談できるか

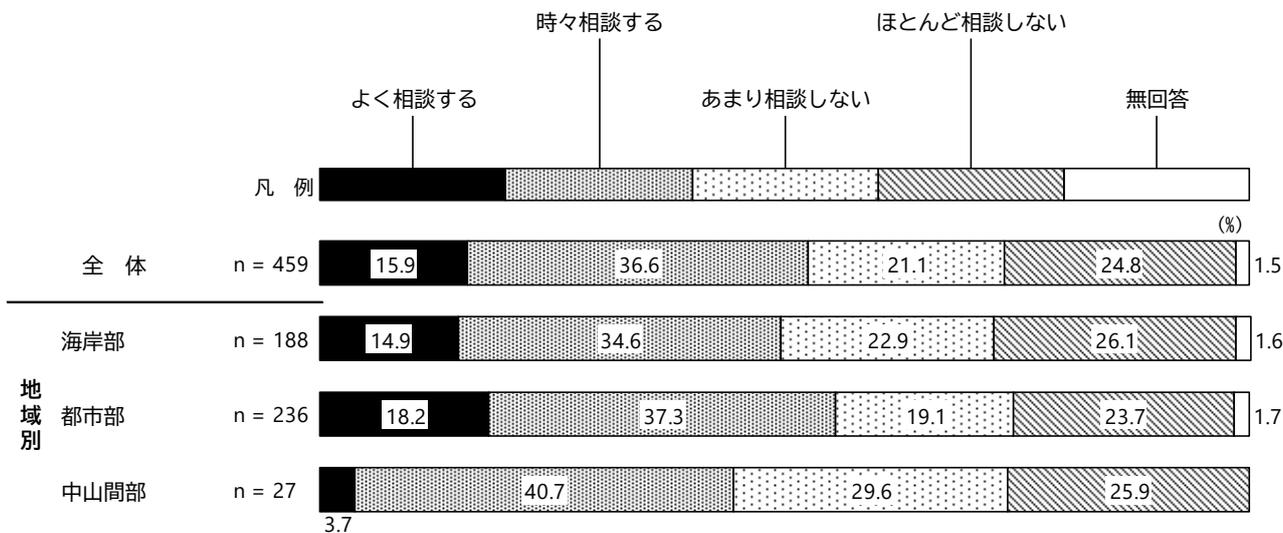
- 「時々相談する」が36.6%と最も高くなっている。次いで「ほとんど相談しない」が24.8%、「あまり相談しない」が21.1%となっている。
- 中山間部では『相談する』（「よく相談する」+「時々相談する」）が44.4%と他地域に比べ5ポイント以上低い。

問36 あなたは、ストレスや健康上の悩みを抱えたとき、相談することはできますか。

(○は1つ)



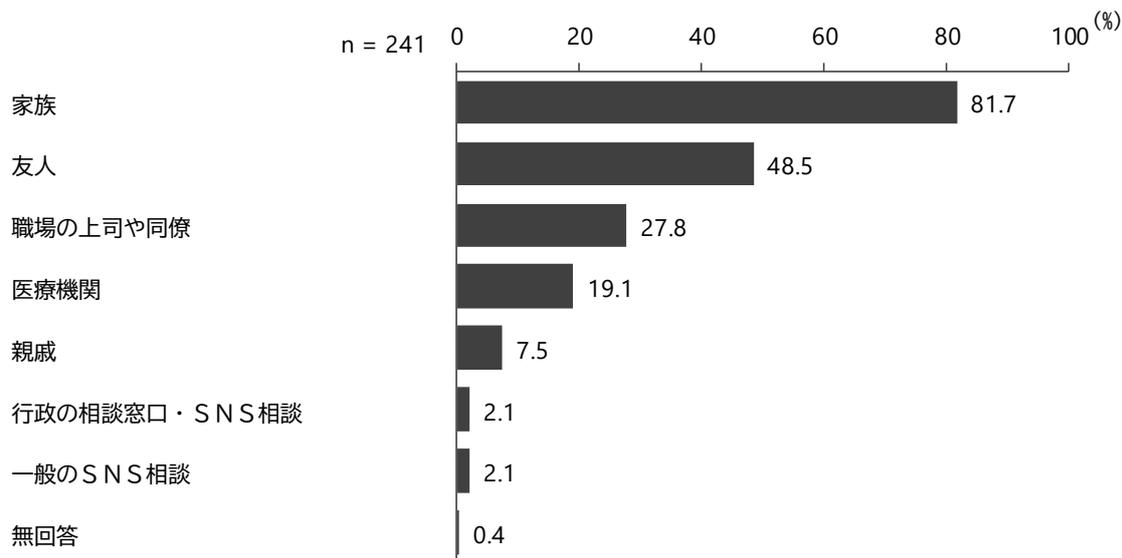
【ストレスや健康上の悩みを相談できるか／地域別】



（４）ストレスや健康上の悩みの相談先

- 「家族」が81.7%と最も高くなっている。次いで「友人」が48.5%、「職場の上司や同僚」が27.8%となっている。
- 地域別では「家族」が各地域で最も高くなっている。

問36-1 主に誰に相談しますか。（あてはまるものすべてに○）



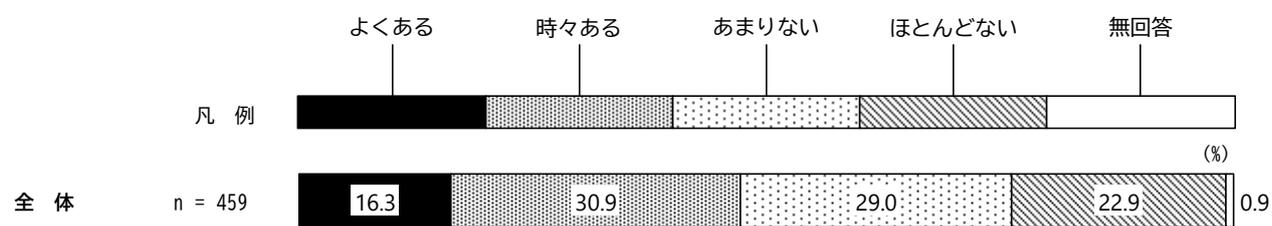
【ストレスや健康上の悩みの相談先／地域別】

		n	家族	友人	職場の上司や同僚	医療機関	親戚	行政の相談窓口・SNS相談	一般のSNS相談	無回答
全体		241	81.7	48.5	27.8	19.1	7.5	2.1	2.1	0.4
地域別	海岸部	93	82.8	45.2	26.9	19.4	8.6	2.2	3.2	1.1
	都市部	131	80.2	53.4	29.0	17.6	7.6	2.3	1.5	-
	中山間部	12	83.3	25.0	33.3	25.0	-	-	-	-

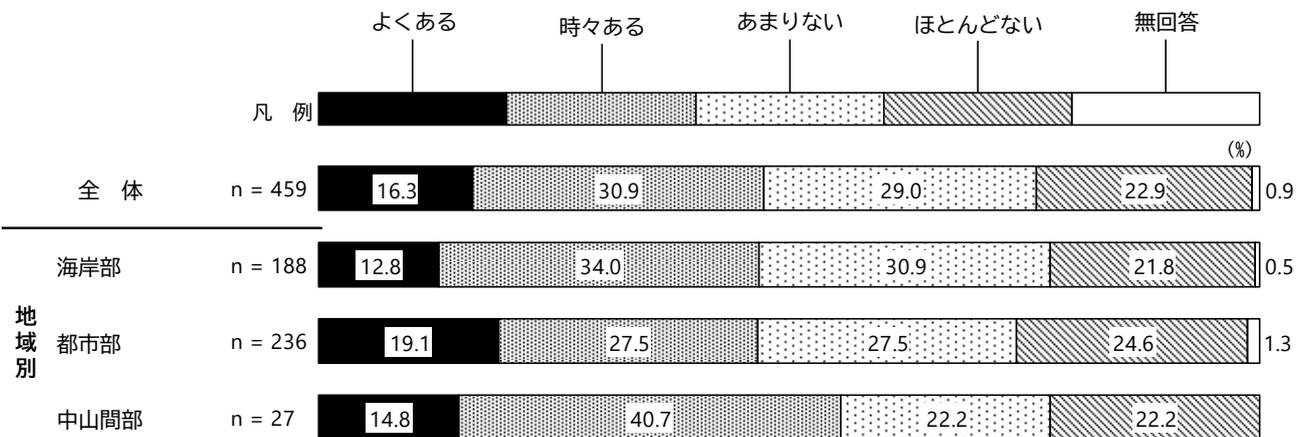
(5) ここ2～3か月で気分が落ち込んだり、イライラしたことがあるか

- 「時々ある」が30.9%と最も高くなっている。次いで「あまりない」が29.0%、「ほとんどない」が22.9%となっている。
- 『最近2～3か月でひどく気分が落ち込んだりイライラしたことがある人』（「よくある」＋「時々ある」）は47.2%となっている。
- 中山間部では『最近2～3か月でひどく気分が落ち込んだりイライラしたことがある人』が55.5%と他地域に比べ5ポイント以上高い。

問37 あなたは、ここ2～3か月、ひどく気分が落ち込んだり、イライラしたことはありますか。(○は1つ)



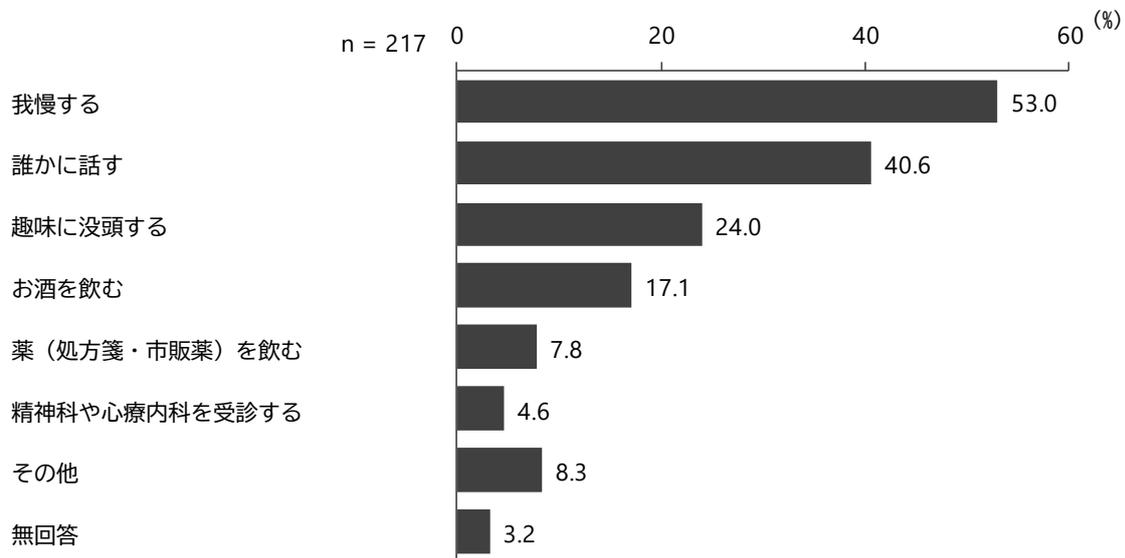
【ここ2～3か月でひどく気分が落ち込んだり、イライラしたことがあるか／地域別】



（6）気分が落ち込んだり、イライラした時にすること

● 「我慢する」が53.0%と最も高くなっている。次いで「誰かに話す」が40.6%、「趣味に没頭する」が24.0%となっている。

問37-1 そのような症状の時、主に何をしますか。（あてはまるものすべてに○）



【気分が落ち込んだり、イライラした時にすること／地域別】

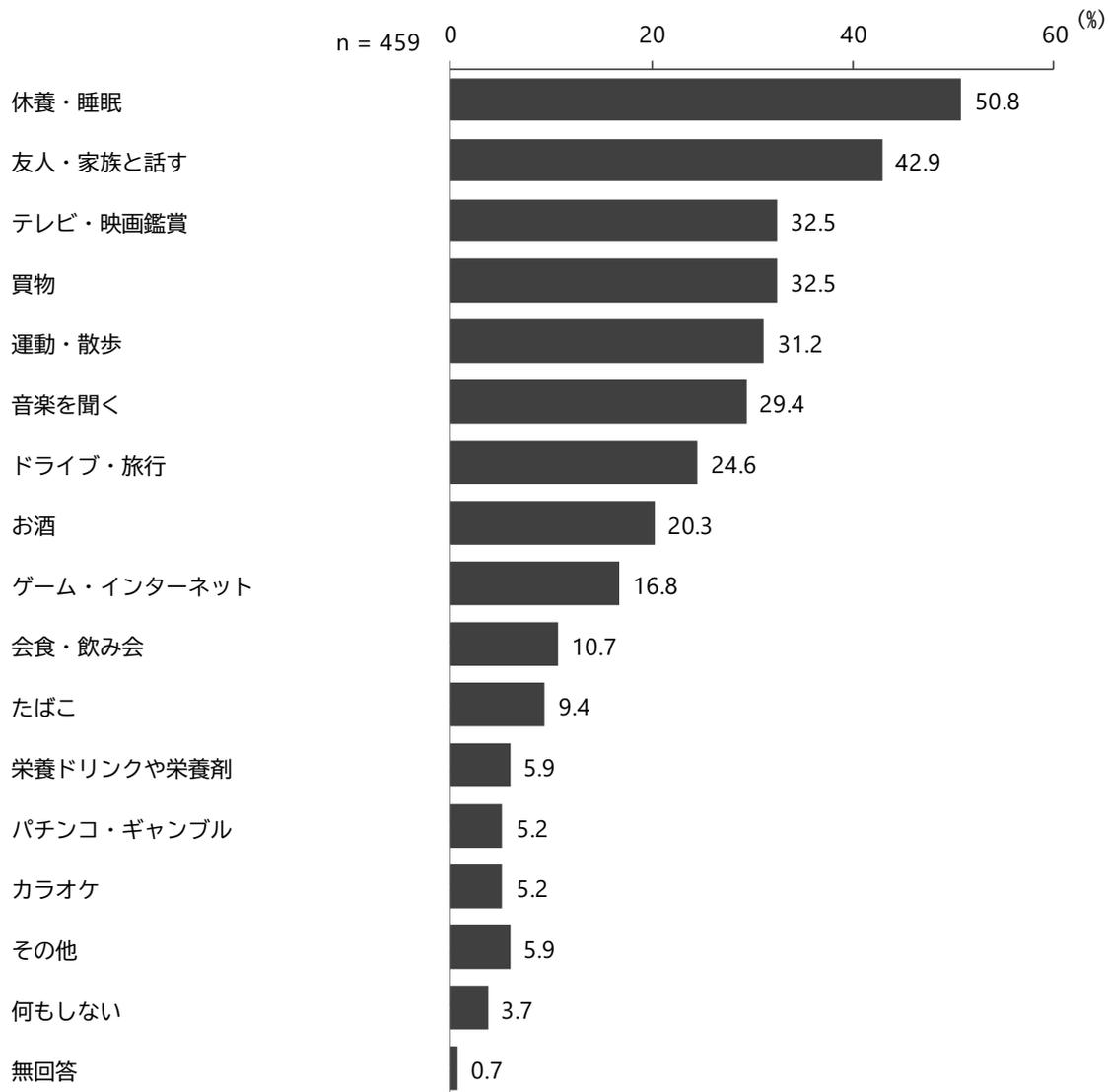
		n	我慢する	誰かに話す	趣味に没頭する	お酒を飲む	薬（処方箋・市販薬）を飲む	精神科や心療内科を受診する	その他	無回答
全体		217	53.0	40.6	24.0	17.1	7.8	4.6	8.3	3.2
地域別	海岸部	88	53.4	36.4	29.5	18.2	5.7	5.7	13.6	4.5
	都市部	110	49.1	45.5	20.0	15.5	10.9	4.5	5.5	1.8
	中山間部	15	73.3	33.3	20.0	20.0	-	-	-	-

※地域別集計については、調査数（n）が少ないため参考値として掲載

（7）ストレスや気分転換に何をするか

- 「休養・睡眠」が50.8%と最も高くなっている。次いで「友人・家族と話す」が42.9%、「テレビ・映画鑑賞」が32.5%となっている。
- 中山間部では「友人・家族と話す」が22.2%と他地域に比べ10ポイント以上低い。
- 男性では「友人・家族と話す」が29.1%と女性に比べ20ポイント以上低い。
- 年齢別では「休養・睡眠」については年齢が上がるほど低い傾向となっている。

問38 あなたは、ストレスや気分転換のために何をしますか。（あてはまるものすべてに○）



【ストレスや気分転換に何をするか／地域別／性別／年齢別】

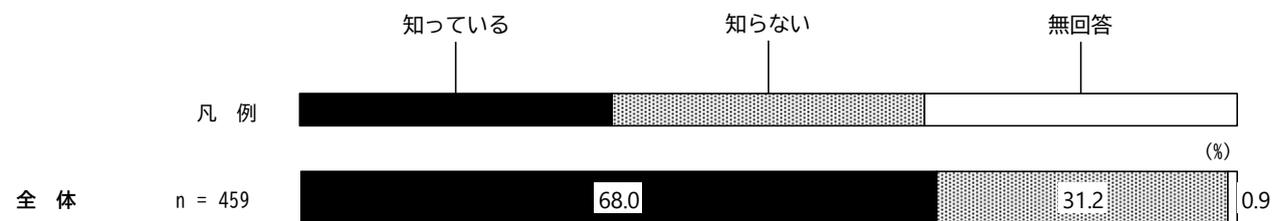
		n	休養・睡眠	友人・家族と話す	テレビ・映画鑑賞	買物	運動・散歩	音楽を聞く	ドライブ・旅行	お酒	ゲーム・インターネット	会食・飲み会	たばこ
全 体		459	50.8	42.9	32.5	32.5	31.2	29.4	24.6	20.3	16.8	10.7	9.4
地域別	海岸部	188	51.1	40.4	32.4	31.4	30.9	25.0	26.1	23.4	17.6	13.3	8.5
	都市部	236	50.8	47.0	33.5	31.8	32.2	32.6	22.5	18.2	17.4	9.7	8.5
	中山間部	27	44.4	22.2	22.2	48.1	14.8	29.6	37.0	18.5	7.4	3.7	22.2
性別	男	175	47.4	29.1	27.4	16.0	38.9	26.3	24.6	28.6	19.4	9.7	14.3
	女	278	52.5	51.8	35.3	43.5	25.5	30.9	24.8	15.1	15.1	11.5	6.1
年齢別	34歳以下	26	76.9	46.2	30.8	30.8	23.1	30.8	26.9	23.1	42.3	7.7	7.7
	35～39歳	47	66.0	51.1	27.7	42.6	29.8	21.3	17.0	23.4	29.8	14.9	2.1
	40～44歳	47	55.3	38.3	31.9	48.9	27.7	42.6	14.9	12.8	25.5	10.6	12.8
	45～49歳	58	62.1	41.4	37.9	32.8	37.9	27.6	27.6	20.7	15.5	13.8	3.4
	50～54歳	78	46.2	42.3	32.1	25.6	24.4	34.6	24.4	17.9	15.4	9.0	19.2
	55～59歳	90	46.7	46.7	37.8	38.9	31.1	27.8	32.2	25.6	11.1	12.2	10.0
	60～64歳	102	37.3	38.2	28.4	23.5	34.3	24.5	25.5	19.6	7.8	8.8	6.9

※全体の回答数上位11項目を抜粋

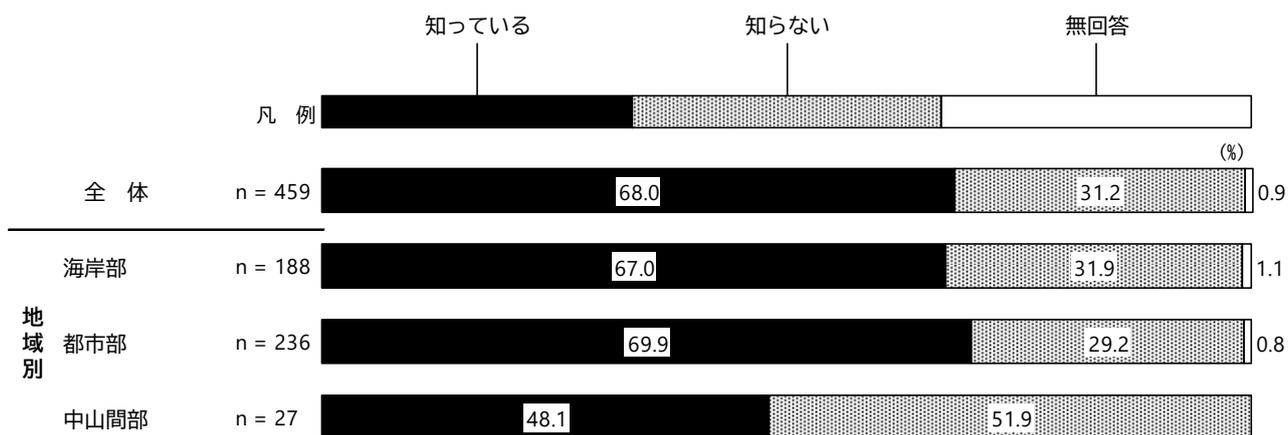
（8）適正な飲酒量を知っているか

- 「知っている」が68.0%、「知らない」が31.2%となっている。
- 中山間部では「知らない」が51.9%と他地域に比べ20ポイント以上高い。

問39 あなたは、適正な飲酒の量を知っていますか。（○は1つ）



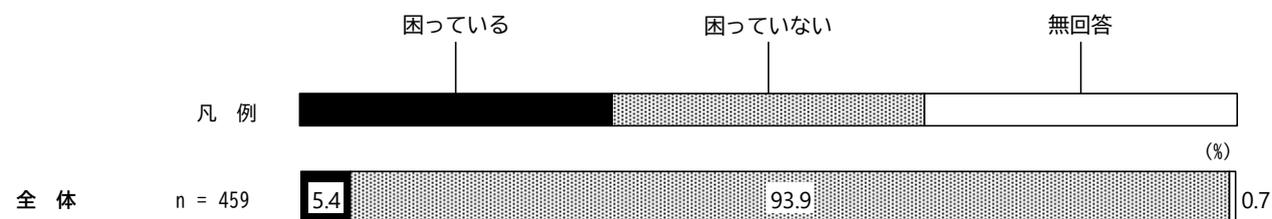
【適正な飲酒量を知っているか／地域別】



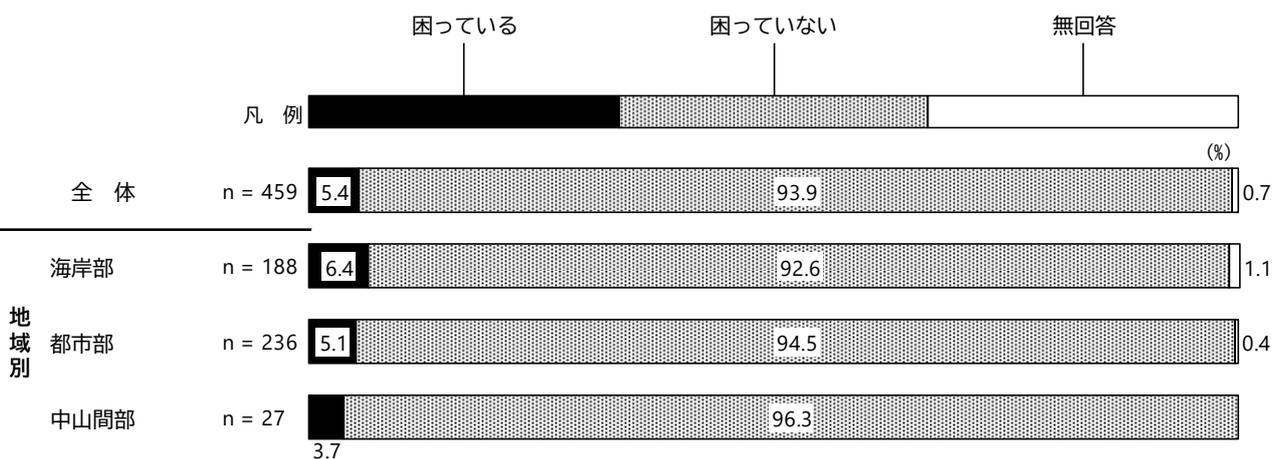
（9）ご自身、または家族のアルコール問題に困っているか

- 「困っていない」が93.9%、「困っている」が5.4%となっている。
- 地域別では『自身や家族アルコール問題に困っているか』について大きな差は出ていない。

問40 あなた自身、または家族のアルコール問題に困っていますか。（○は1つ）



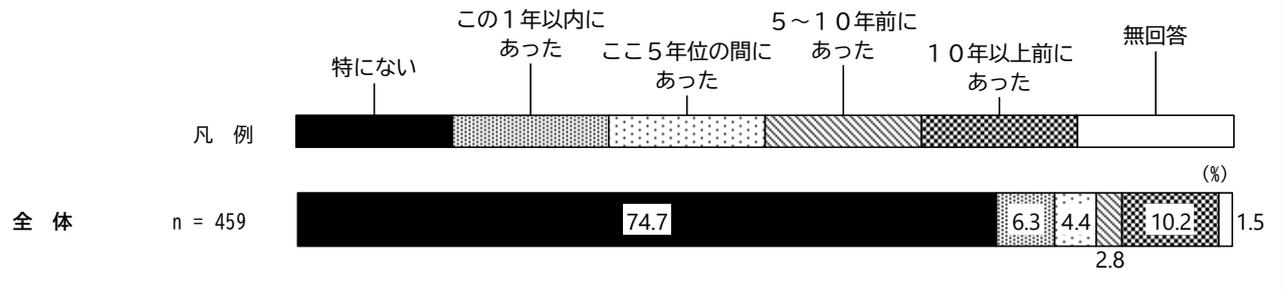
【ご自身、または家族のアルコール問題に困っているか／地域別】



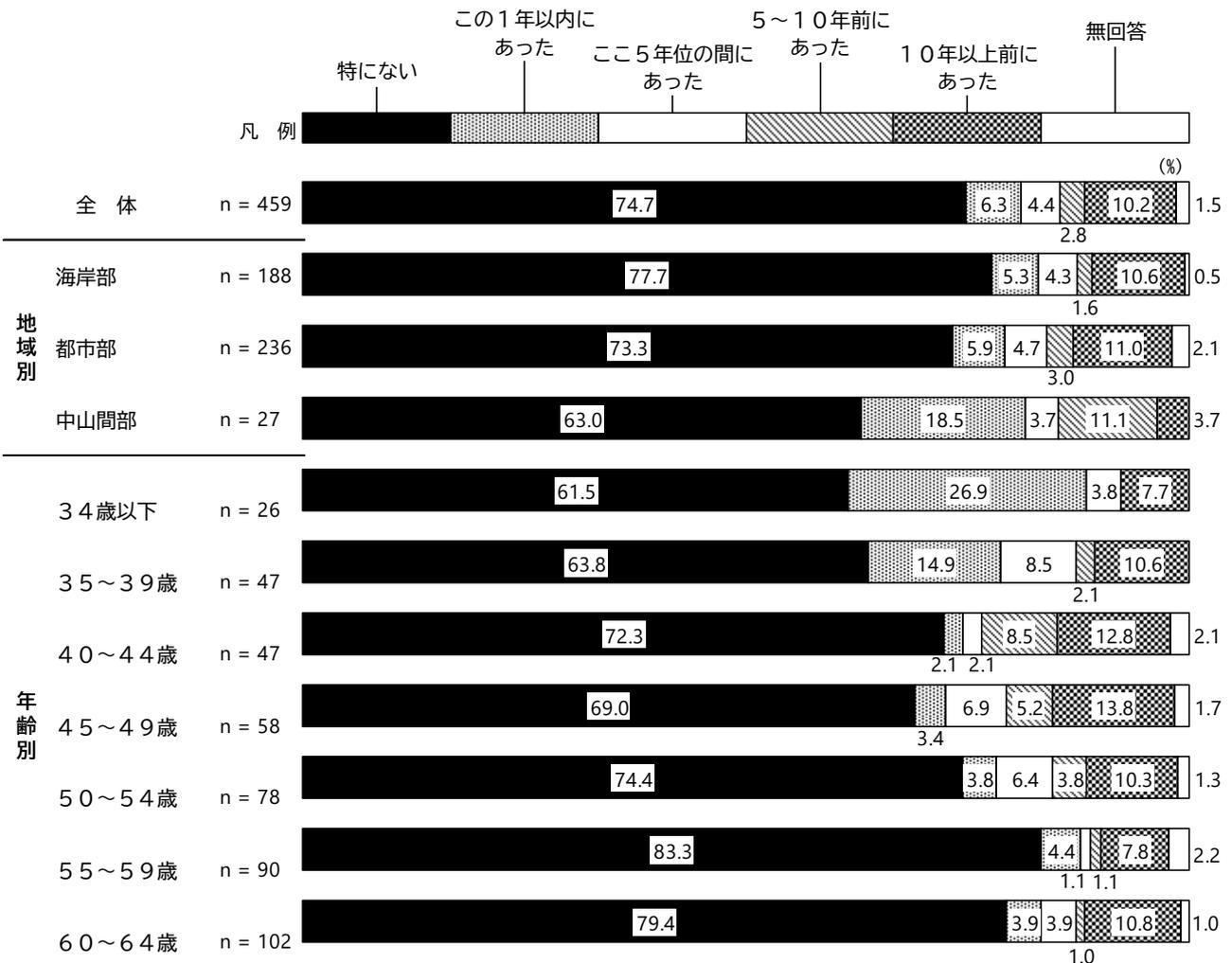
（10）「自殺したい」と考えたことがあるか

- 「特にない」が74.7%と最も高くなっている。次いで「10年以上前にあった」が10.2%、「この1年以内にあった」が6.3%となっている。
- 『自殺念慮あり』（「この1年以内にあった」「ここ5年位の間にあった」「5～10年前にあった」「10年以上前にあった」）は23.7%となっている。
- 中山間部では『自殺念慮あり』が37.0%他地域に比べ10ポイント以上高い。
- 年齢別では『自殺念慮あり』の割合は34歳以下で最も高い。

問41 あなたはこれまでに、「自殺したい」と考えたことはありましたか。（○は1つ）



【「自殺したい」と考えたことがあるか／地域別／年齢別】

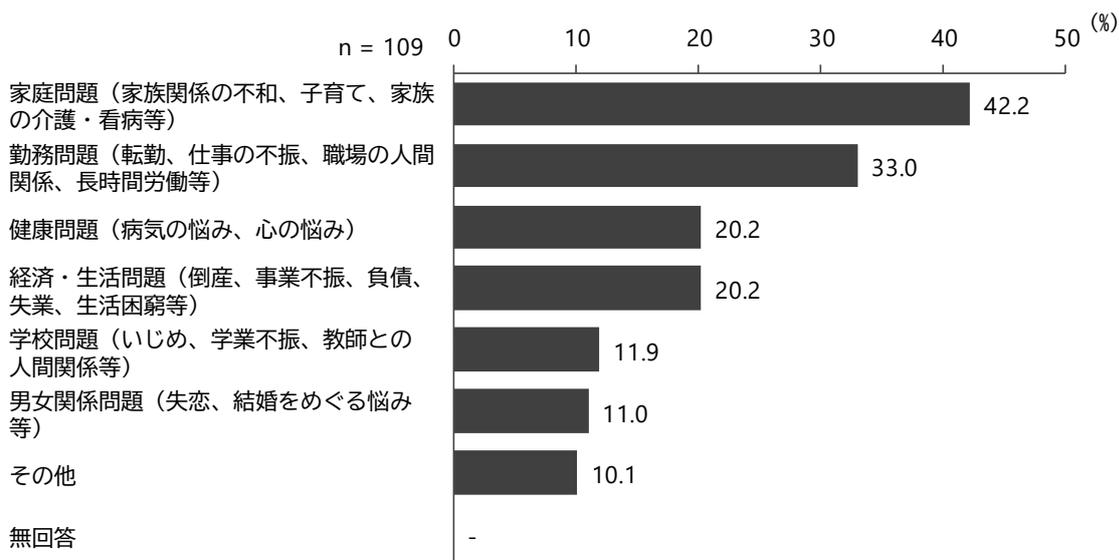


（11）「自殺したい」と思った理由や原因

● 「家庭問題（家族関係の不和、子育て、家族の介護・看病等）」が42.2%と最も高くなっている。次いで「勤務問題（転勤、仕事の不振、職場の人間関係、長時間労働等）」が33.0%、「健康問題（病気の悩み、心の悩み）」、「経済・生活問題（倒産、事業不振、負債、失業、生活困窮等）」がともに20.2%となっている。

問41-1 「自殺したい」と思った理由や原因はどのようなことですか。

（あてはまるものすべてに○）



【「自殺したい」と思った理由や原因／地域別】

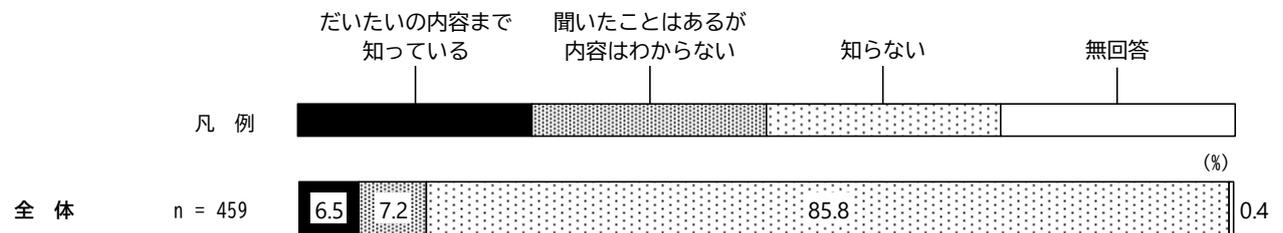
		n	看病等	家庭問題（子育て、家族関係の介護不和等）	勤務問題（転勤、仕事の不振、職場の人間関係、長時間労働等）	健康問題（病気の悩み、心の悩み）	困窮等	経済・生活問題（倒産、事業不振、負債、失業、生活困窮等）	学校問題（いじめ、学業不振、教師との人間関係等）	男女関係問題（失恋、結婚をめぐる悩み等）	その他	無回答
全体		109	42.2	33.0	20.2	20.2	11.9	11.0	10.1	-		
地域別	海岸部	41	43.9	24.4	26.8	14.6	12.2	14.6	14.6	-		
	都市部	58	39.7	39.7	15.5	25.9	12.1	8.6	5.2	-		
	中山間部	10	50.0	30.0	20.0	10.0	10.0	10.0	20.0	-		

※地域別集計については、調査数（n）が少ないため参考値として掲載

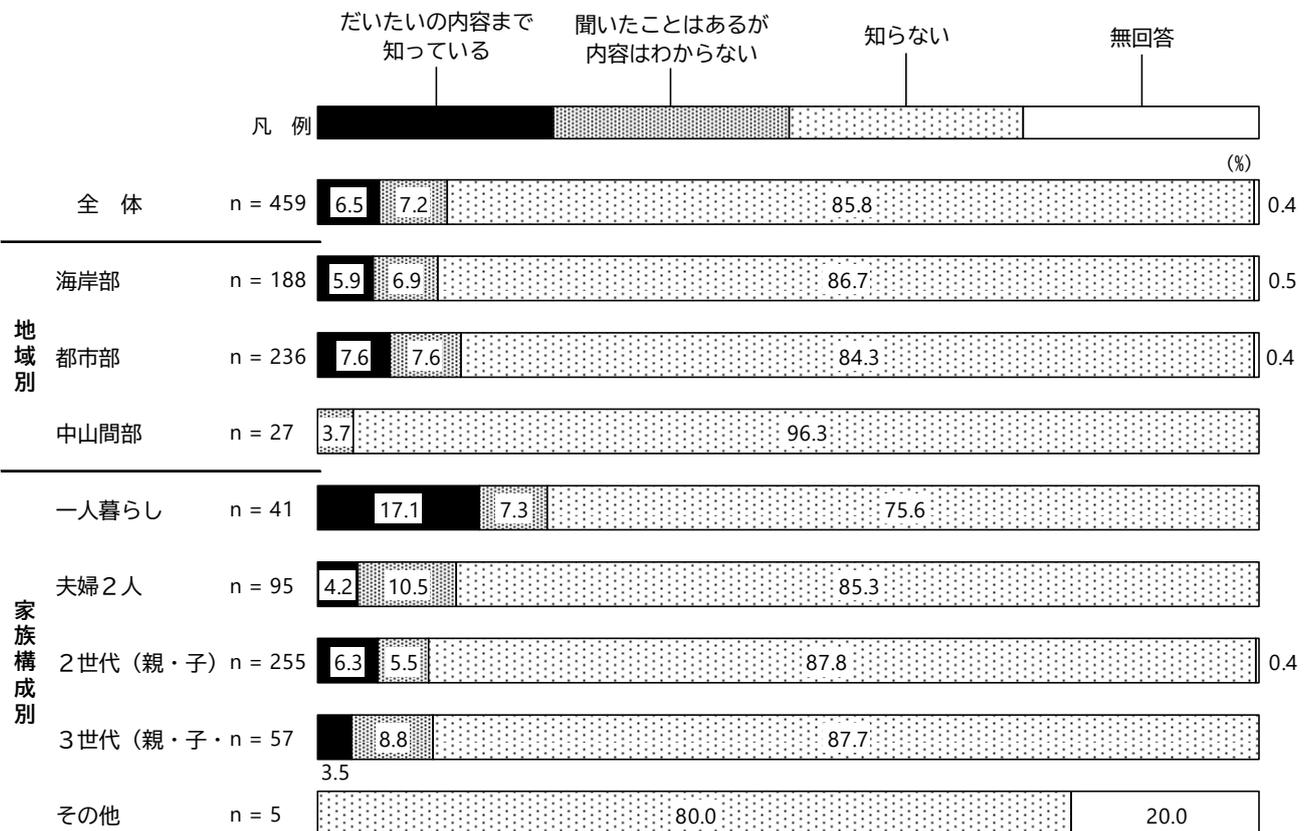
（12）「ゲートキーパー」の認知度

- 「知らない」が85.8%と最も高くなっている。次いで「聞いたことはあるが内容はわからない」が7.2%、「だいたいの内容まで知っている」が6.5%となっている。
- 『「ゲートキーパー」という名前だけでも知っている』（「だいたいの内容まで知っている」＋聞いたことはあるが内容はわからない）は13.7%となっている。
- 中山間部では『「ゲートキーパー」という名前だけでも知っている』が3.7%と他地域に比べ5ポイント以上低い。
- 一人暮らしでは『「ゲートキーパー」という名前だけでも知っている』が24.4%と他の家族構成に比べ5ポイント以上高い。

問42 「ゲートキーパー」という言葉を知っていますか。（○は1つ）



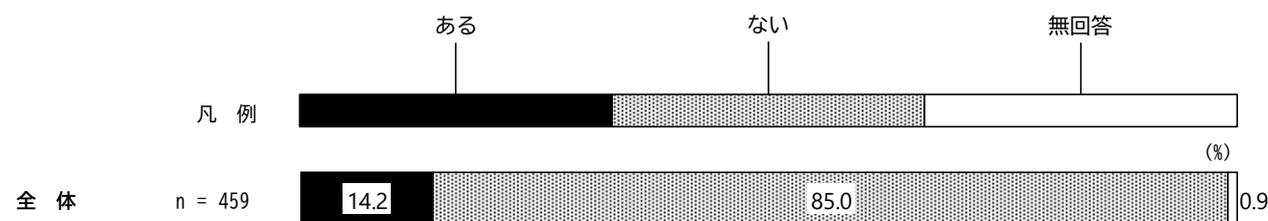
【「ゲートキーパー」の認知度／地域別／家族構成別】



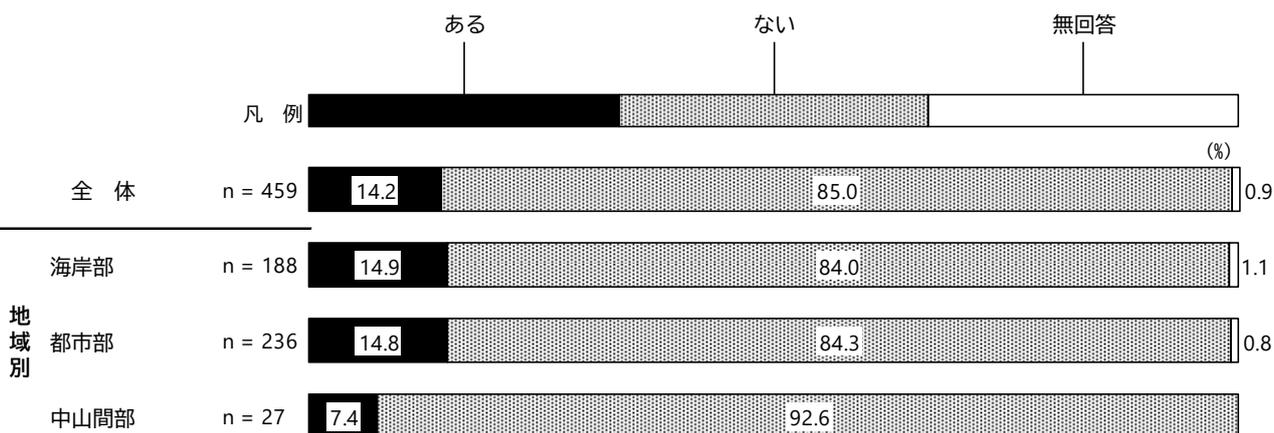
（13）「自殺したい」と打ち明けられたり、相談されたことはあるか

- 「ない」が85.0%、「ある」が14.2%となっている。
- 中山間部では「ある」が7.4%と他地域に比べ5ポイント以上低い。

問43 あなたはこれまでに、身近な方から「自殺したい」と打ち明けられたり、相談されたりしたことはありますか。（○は1つ）



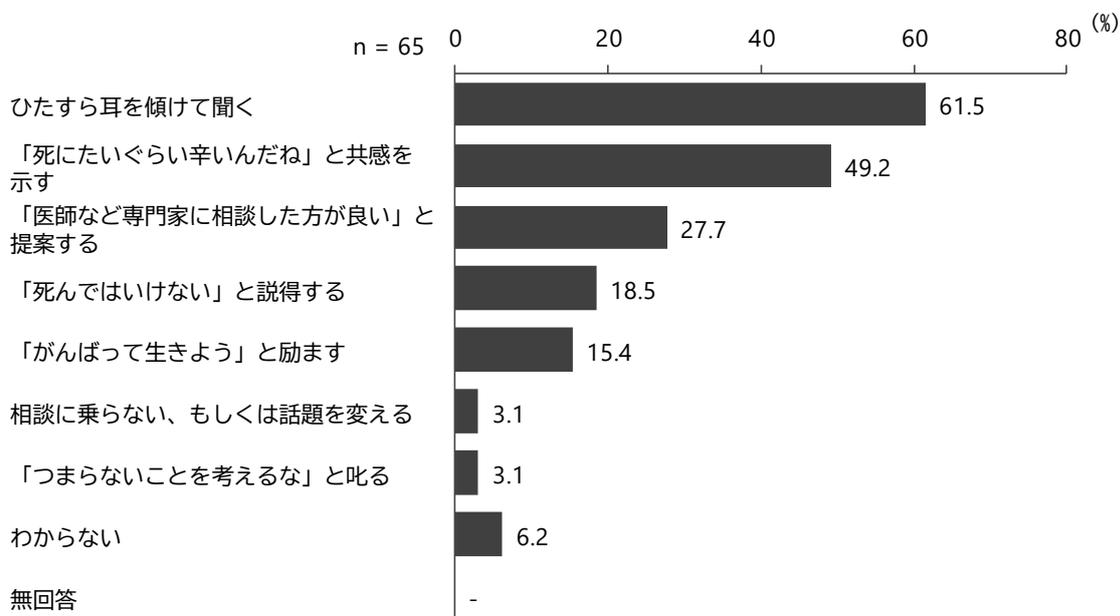
【「自殺したい」と打ち明けられたり、相談されたことはあるか／地域別】



（14）「自殺したい」と相談された時にとる行動

● 「ひたすら耳を傾けて聞く」が61.5%と最も高くなっている。次いで「死にたいぐらい辛いんだね」と共感を示す」が49.2%、「医師など専門家に相談した方が良い」と提案する」が27.7%となっている。

問43-1 あなたはどのような行動をとると考えますか。（あてはまるものすべてに○）



【「自殺したい」と相談された時にとる行動／地域別】

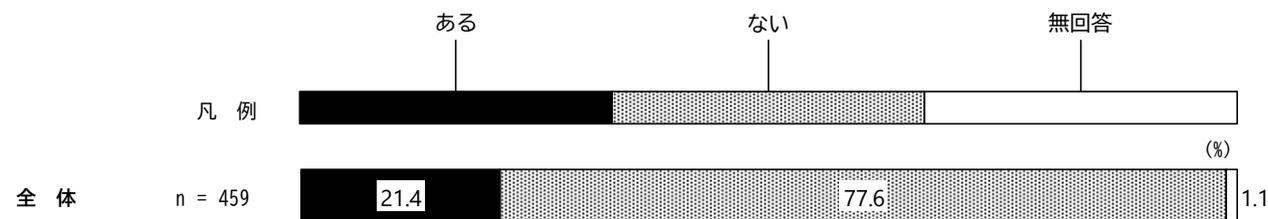
		n	ひたすら耳を傾けて聞く	「死にたいぐらい辛いんだね」と共感を示す	「医師など専門家に相談した方が良い」と提案する	「死んではいけない」と説得する	「がんばって生きよう」と励ます	相談に乗らない、もしくは話題を変える	「つまらないことを考えるな」と叱る	わからない	無回答
全体		65	61.5	49.2	27.7	18.5	15.4	3.1	3.1	6.2	-
地域別	海岸部	28	71.4	42.9	32.1	21.4	17.9	3.6	3.6	7.1	-
	都市部	35	54.3	54.3	25.7	14.3	11.4	2.9	2.9	5.7	-
	中山間部	2	50.0	50.0	-	50.0	50.0	-	-	-	-

※地域別集計については、調査数（n）が少ないため参考値として掲載

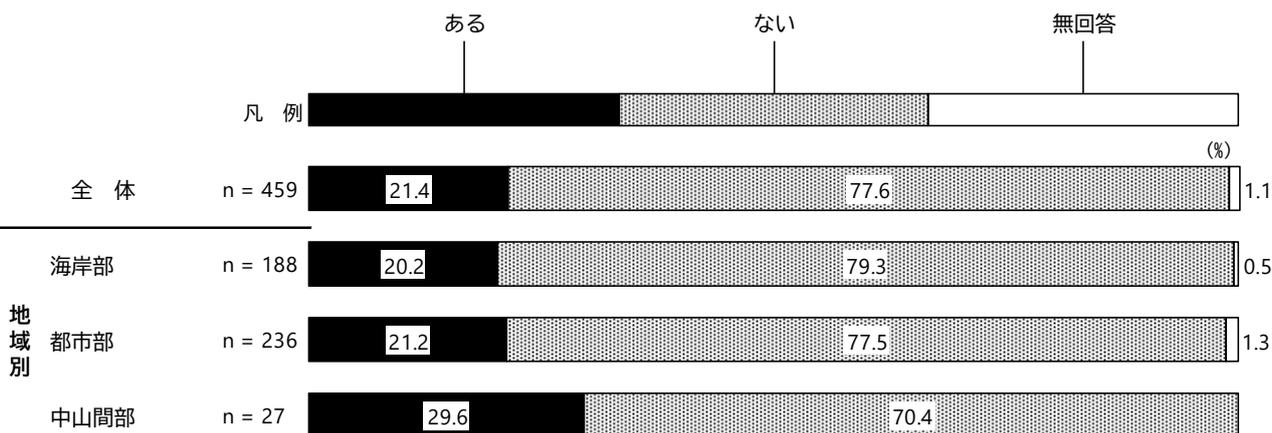
（15）ここ2～3か月以内に孤独を感じることはあったか

- 「ない」が77.6%、「ある」が21.4%となっている。
- 中山間部では「ある」が29.6%と他地域に比べ5ポイント以上高い。

問44 あなたは、ここ2～3か月以内に孤独を感じることはありますか。（○は1つ）



【ここ2～3か月以内に孤独を感じることはあったか／地域別】



IV 調査結果の詳細（高齢期）

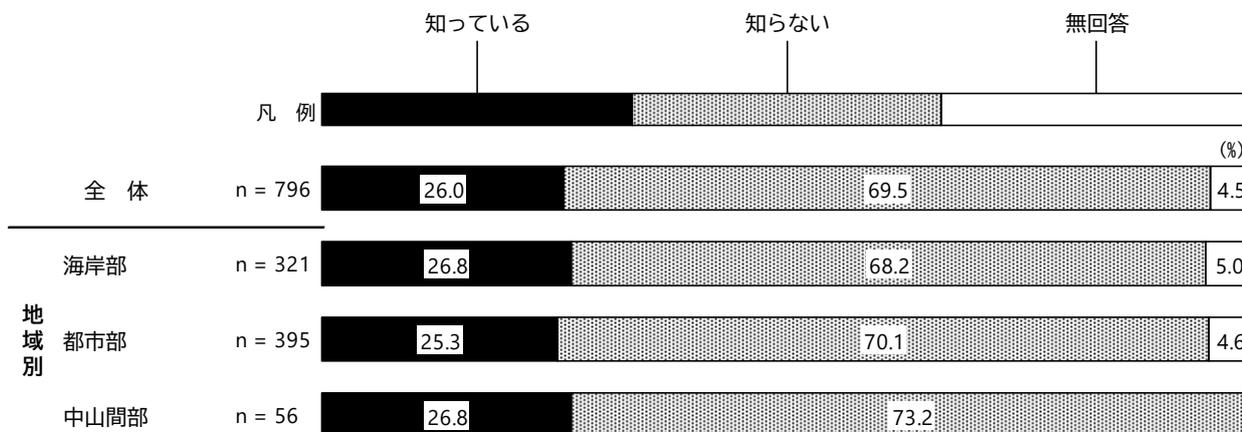
（１）「心の健康や病気」の相談窓口の認知度

- 「知らない」が69.5%、「知っている」が26.0%となっている。
- 地域別では「知っている」について大きな差は出ていない。

問35 「心の健康や病気」について、相談できる窓口を知っていますか。（○は1つ）



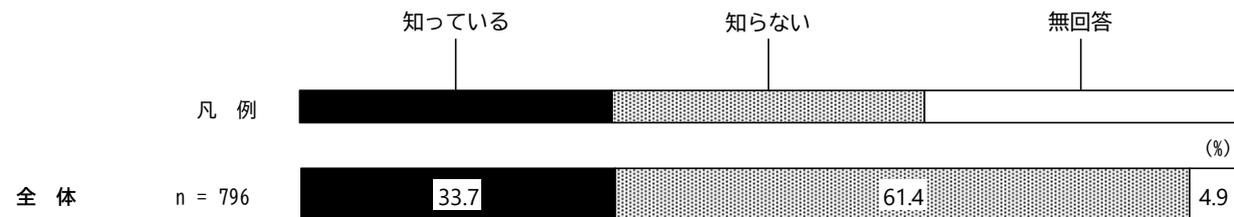
【「心の健康や病気」の相談窓口の認知度／地域別】



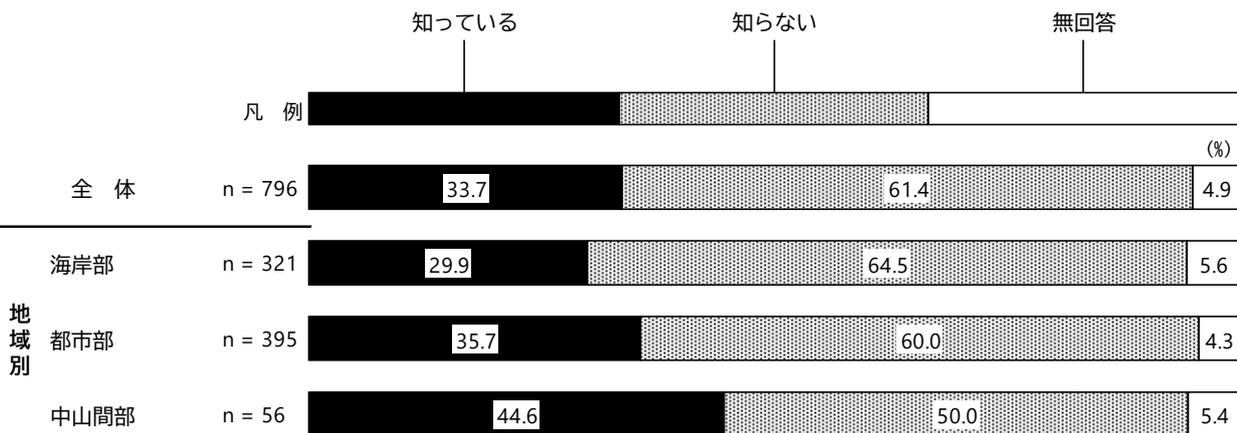
（２）仕事上や、経済的、介護の悩みの相談先を知っているか

- 「知らない」が61.4%、「知っている」が33.7%となっている。
- 海岸部では「知っている」が29.9%と他地域に比べ5ポイント以上低い。

問36 あなたは仕事上の悩みや、経済的な悩み、介護の悩みを抱えたときの相談先を知っていますか。（○は1つ）



【仕事上や、経済的、介護の悩みの相談先を知っているか／地域別】

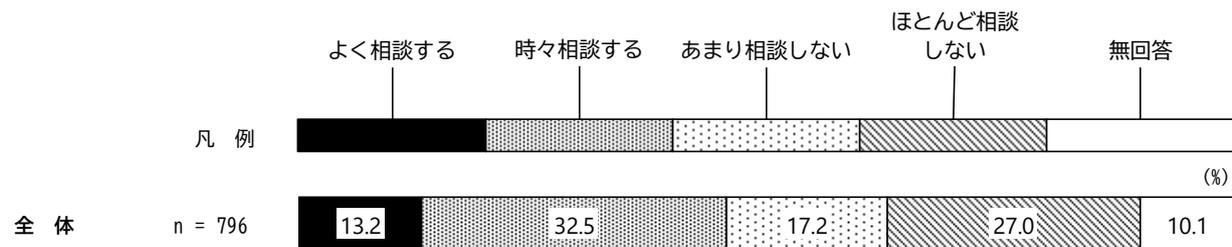


（3）ストレスや健康上の悩みを相談できるか

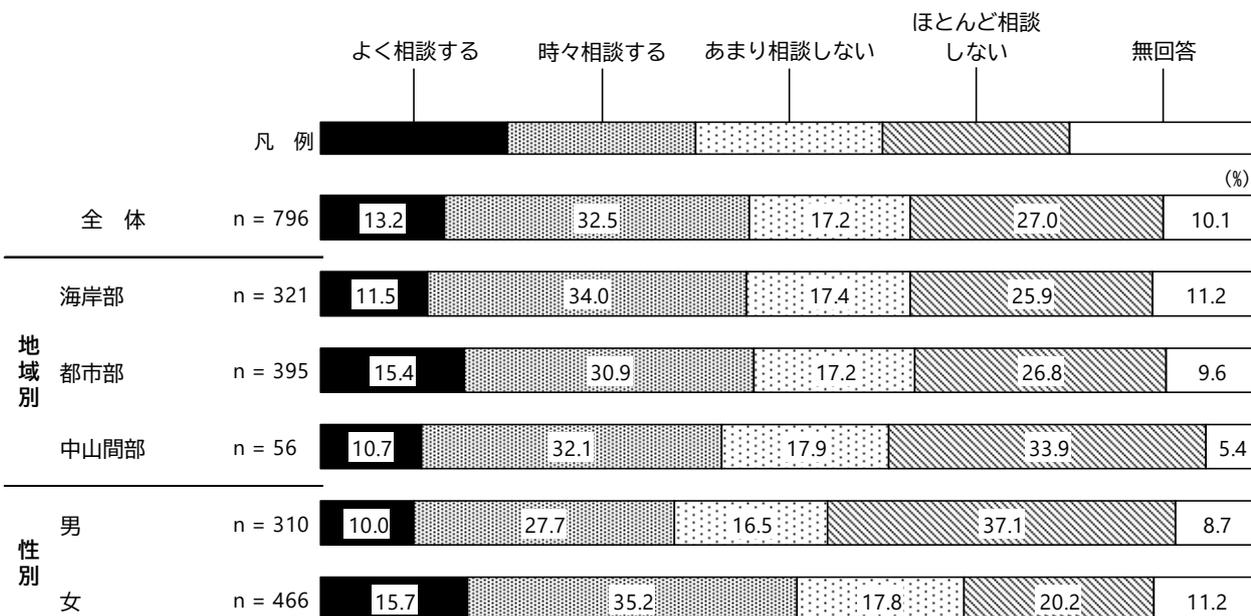
- 「時々相談する」が32.5%と最も高くなっている。次いで「ほとんど相談しない」が27.0%、「あまり相談しない」が17.2%となっている。
- 中山間部では「ほとんど相談しない」が37.1%と他地域に比べ5ポイント以上高い。
- 男性では「ほとんど相談しない」が37.1%と女性に比べ10ポイント以上高い。

問37 あなたは、ストレスや健康上の悩みを抱えたとき、相談することはできますか。

（○は1つ）



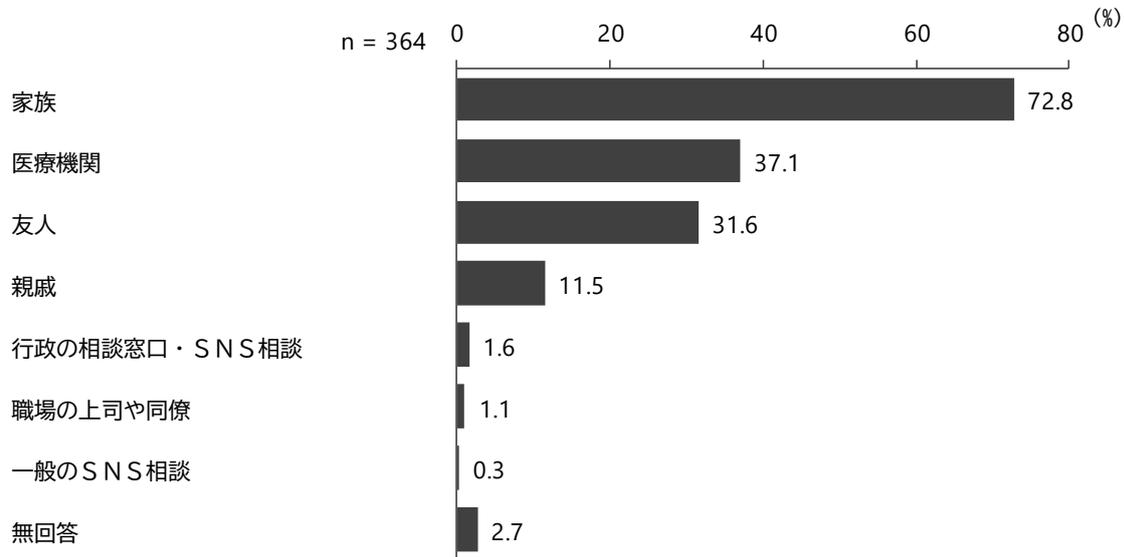
【ストレスや健康上の悩みを相談できるか／地域別／性別】



（４）ストレスや健康上の悩みの相談先

- 「家族」が72.8%と最も高くなっている。次いで「医療機関」が37.1%、「友人」が31.6%となっている。
- 海岸部では「友人」が25.3%と他地域に比べ5ポイント以上低い。

問37-1 主に誰に相談しますか。(あてはまるものすべてに○)



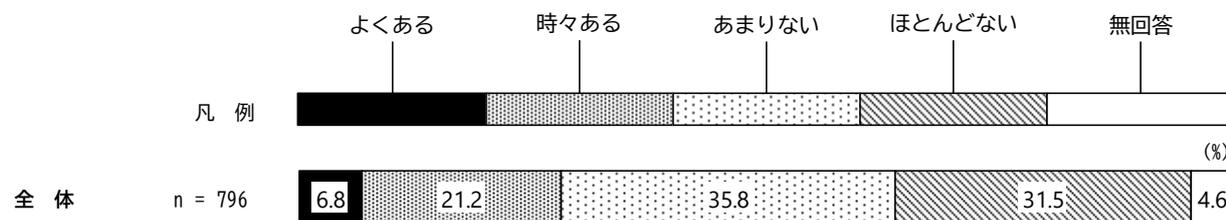
【ストレスや健康上の悩みの相談先／地域別】

		n	家族	医療機関	友人	親戚	行政の相談窓口・SNS相談	職場の上司や同僚	一般のSNS相談	無回答
全体		364	72.8	37.1	31.6	11.5	1.6	1.1	0.3	2.7
地域別	海岸部	146	69.9	39.0	25.3	11.0	2.7	-	-	2.7
	都市部	183	74.9	36.1	37.2	12.6	0.5	1.6	-	2.2
	中山間部	24	66.7	33.3	33.3	4.2	4.2	-	4.2	8.3

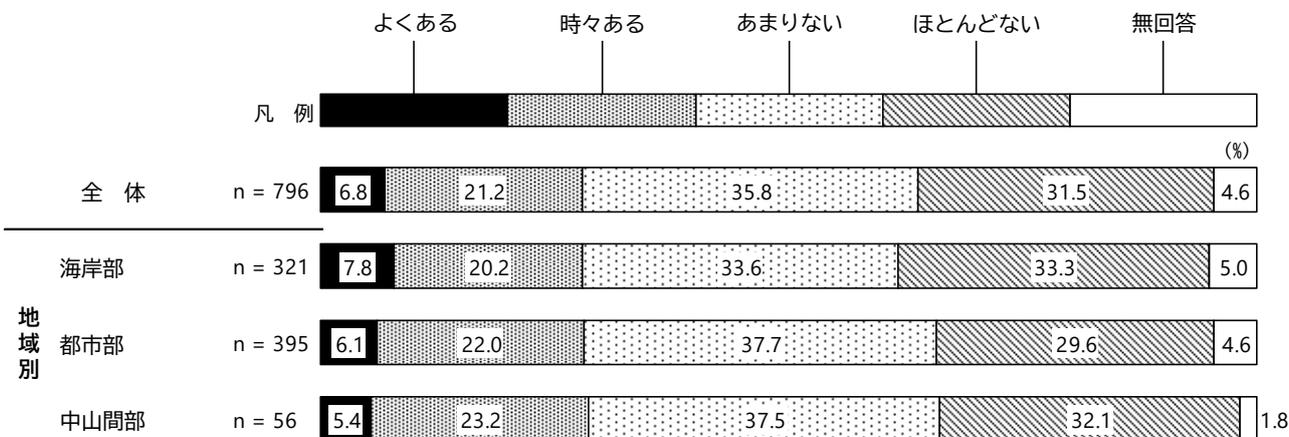
（5）ここ2～3か月で気分が落ち込んだり、イライラしたことがあるか

- 「あまりない」が35.8%と最も高くなっている。次いで「ほとんどない」が31.5%、「時々ある」が21.2%となっている。
- 『最近2～3か月でひどく気分が落ち込んだりイライラしたことがある人』は28.0%となっている。
- 地域別では『最近2～3か月でひどく気分が落ち込んだりイライラしたことがある人』について大きな差は出ていない。

問38 あなたは、ここ2～3か月、ひどく気分が落ち込んだり、イライラしたことはありますか。（○は1つ）



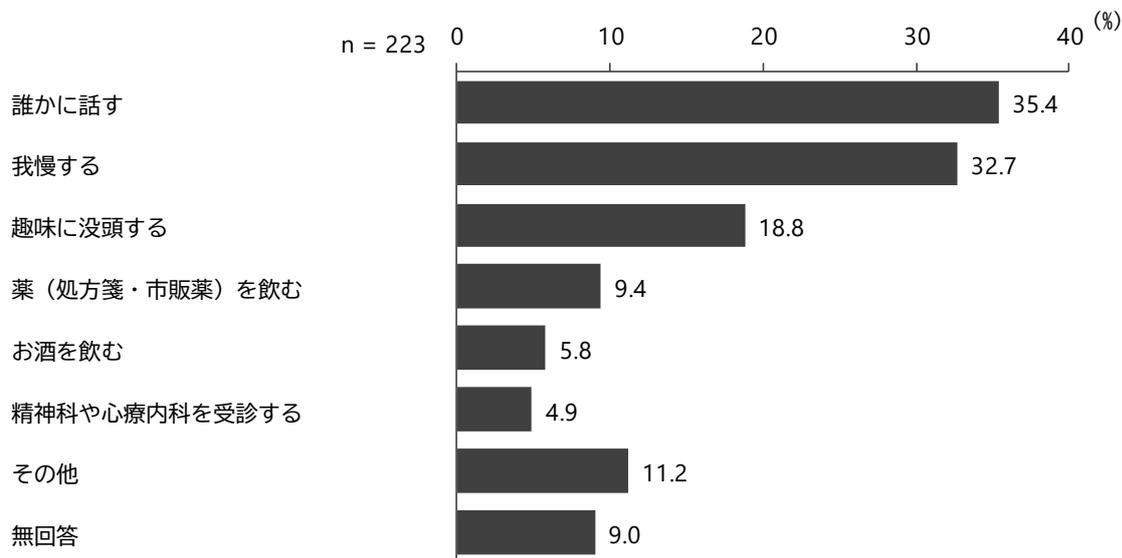
【ここ2～3か月でひどく気分が落ち込んだり、イライラしたことがあるか／地域別】



（6）気分が落ち込んだり、イライラした時にすること

- 「誰かに話す」が35.4%と最も高くなっている。次いで「我慢する」が32.7%、「趣味に没頭する」が18.8%となっている。
- 海岸部では「誰かに話す」が31.1%と他地域に比べ5ポイント以上低い。

問38-1 そのような症状の時、主に何をしますか。（あてはまるものすべてに○）



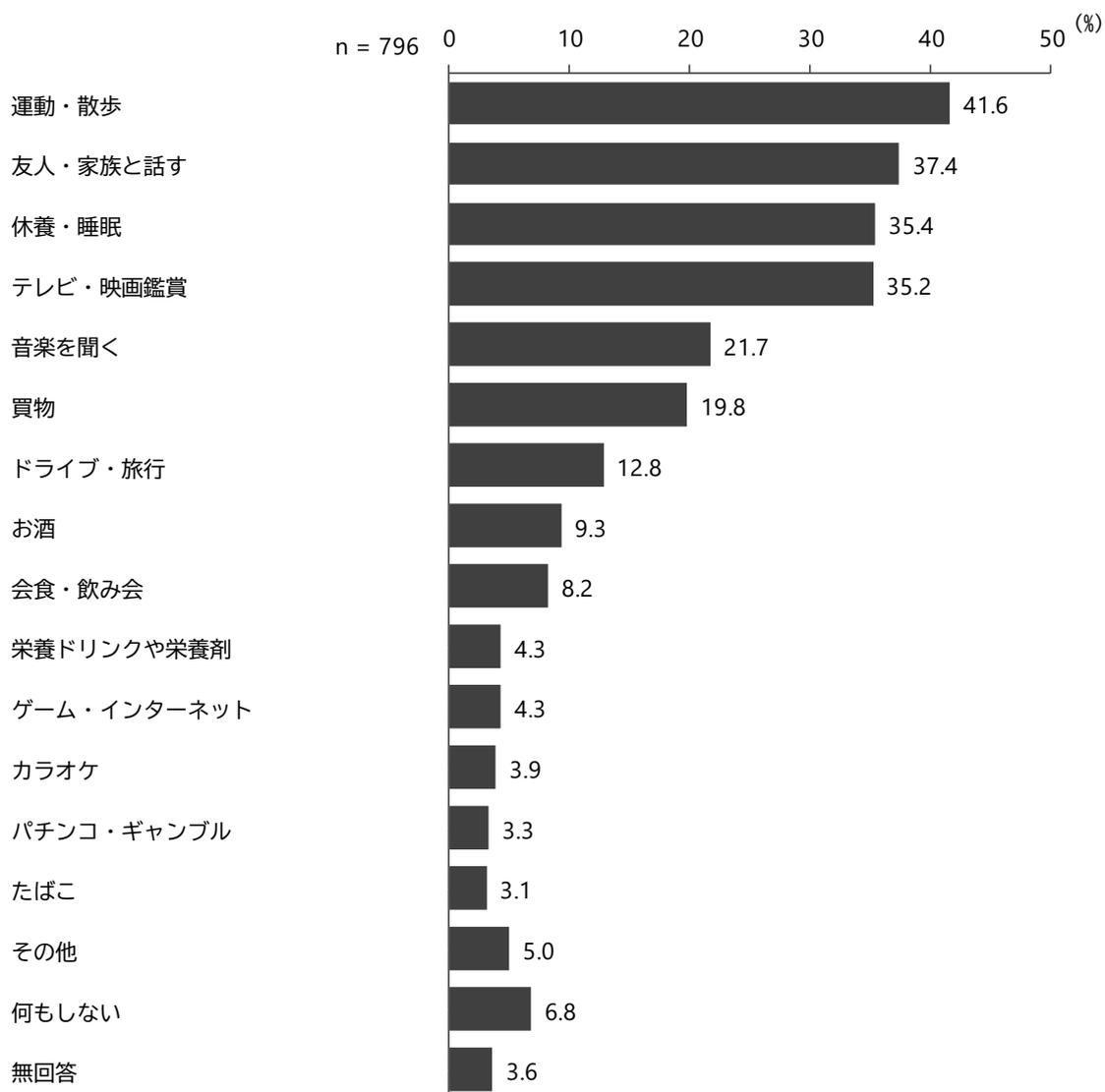
【気分が落ち込んだり、イライラした時にすること／地域別】

		n	誰かに話す	我慢する	趣味に没頭する	薬（処方箋・市販薬）を飲む	お酒を飲む	精神科や心療内科を受診する	その他	無回答
全体		223	35.4	32.7	18.8	9.4	5.8	4.9	11.2	9.0
地域別	海岸部	90	31.1	30.0	18.9	7.8	7.8	4.4	11.1	14.4
	都市部	111	37.8	35.1	18.9	9.9	4.5	6.3	10.8	5.4
	中山間部	16	43.8	31.3	12.5	12.5	6.3	-	12.5	6.3

（7）ストレスや気分転換に何をするか

- 「運動・散歩」が41.6%と最も高くなっている。次いで「友人・家族と話す」が37.4%、「休養・睡眠」が35.4%となっている。
- 中山間部では「テレビ・映画鑑賞」が21.4%と他地域に比べ10ポイント以上低い。
- 男性では「友人・家族と話す」が19.7%と女性に比べ30ポイント以上低い。

問39 あなたは、ストレスや気分転換のために何をしますか。（あてはまるものすべてに○）



【ストレスや気分転換に何をするか／地域別／性別】

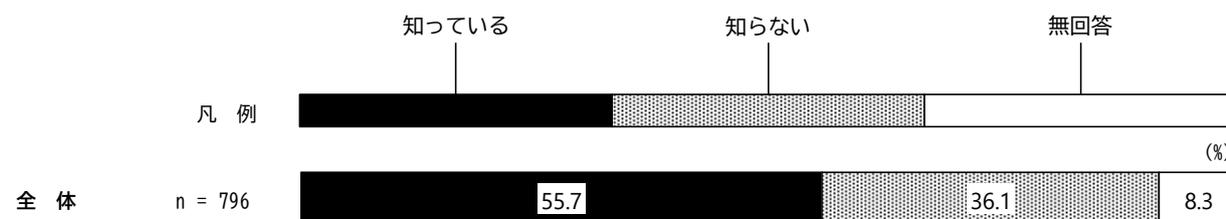
		n	運動・散歩	友人・家族と話す	休養・睡眠	テレビ・映画鑑賞	音楽を聞く	買物	ドライブ・旅行	お酒	会食・飲み会
全 体		796	41.6	37.4	35.4	35.2	21.7	19.8	12.8	9.3	8.2
地域別	海岸部	321	36.4	37.7	33.0	34.9	20.6	19.0	12.8	9.7	7.2
	都市部	395	45.3	37.7	36.2	37.0	23.0	21.3	12.9	7.6	9.4
	中山間部	56	41.1	37.5	37.5	21.4	19.6	16.1	10.7	14.3	7.1
性別	男	310	45.5	19.7	36.8	36.5	21.3	10.3	17.1	19.0	6.5
	女	466	38.4	49.8	33.7	34.1	22.1	26.4	9.7	2.4	9.4

※全体の回答数上位 11 項目を抜粋

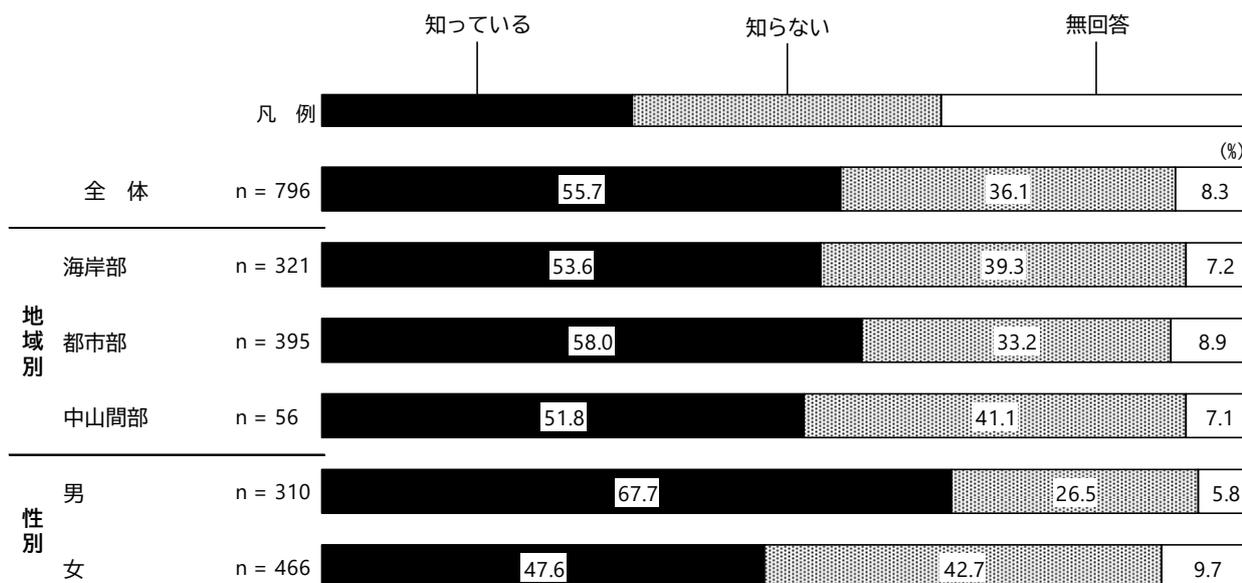
（8）適正な飲酒量を知っているか

- 「知っている」が55.7%、「知らない」が36.1%となっている。
- 地域別では「知っている」について大きな差は出ていない。
- 女性では「知っている」が47.6%と男性に比べ20ポイント以上低い。

問40 あなたは、適正な飲酒の量を知っていますか。（○は1つ）



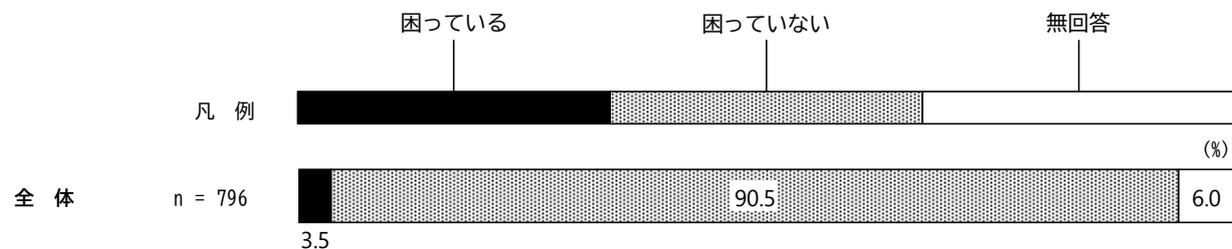
【適正な飲酒量を知っているか／地域別／性別】



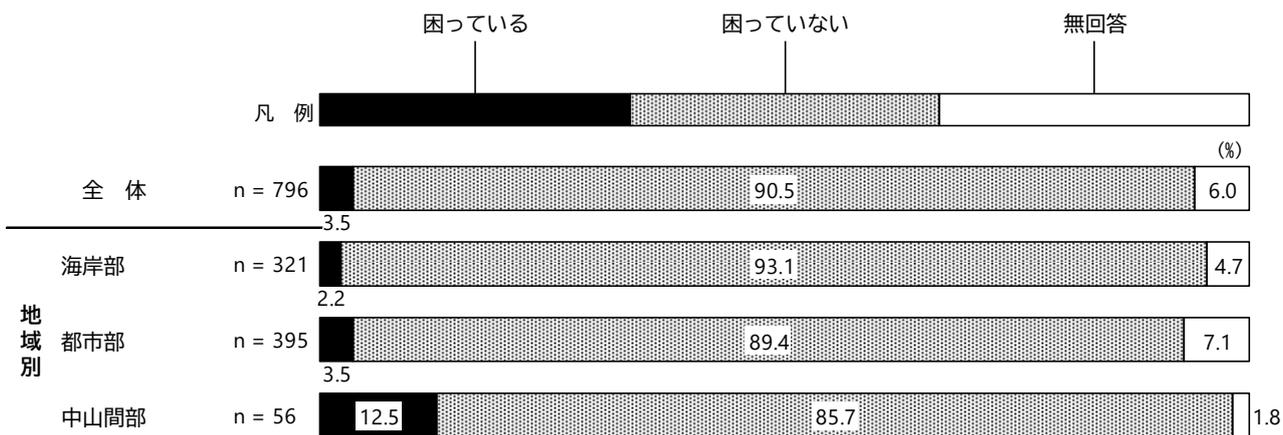
（9）ご自身、または家族のアルコール問題に困っているか

- 「困っていない」が90.5%、「困っている」が3.5%となっている。
- 中山間部では「困っている」が12.5%と他地域に比べ5ポイント以上高い。

問41 あなた自身、または家族のアルコール問題に困っていますか。（○は1つ）



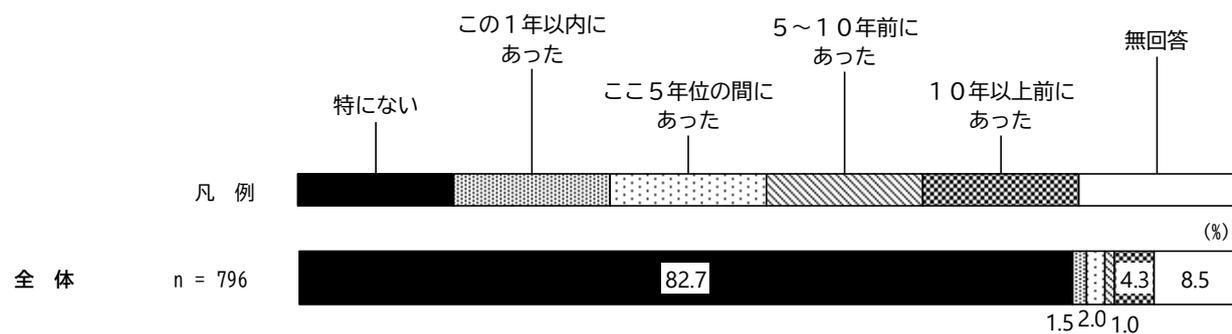
【ご自身、または家族のアルコール問題に困っているか／地域別】



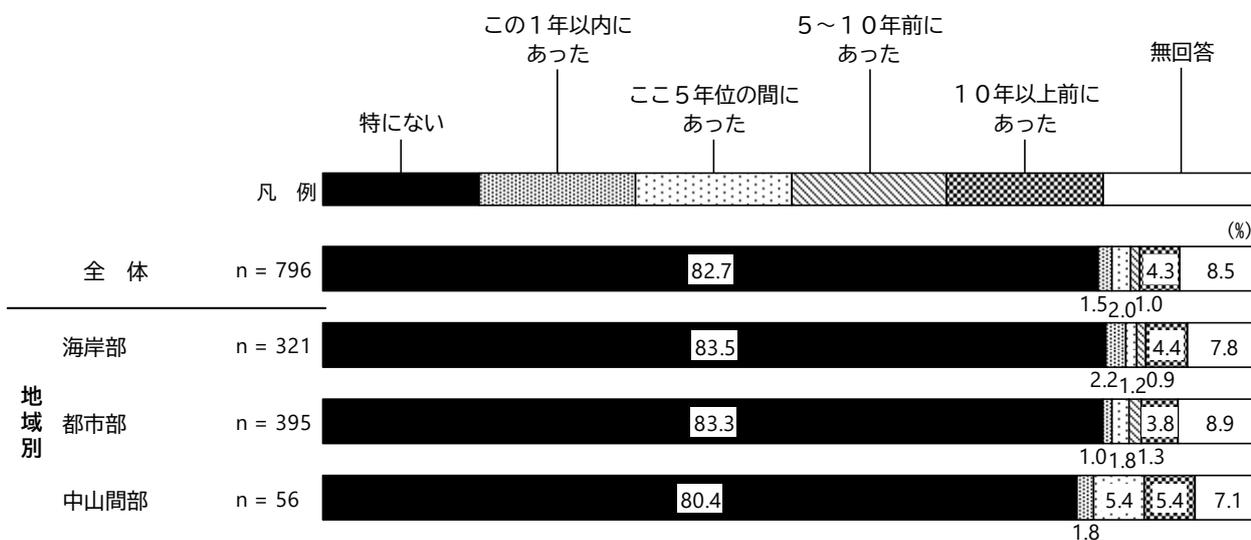
(10) 「自殺したい」と考えたことがあるか

- 「特にない」が82.7%と最も高くなっている。次いで「10年以上前にあった」が4.3%、「ここ5年位の間にあった」が2.0%となっている。
- 『自殺念慮あり』（「この1年以内にあった」+「ここ5年位の間にあった」+「5～10年前にあった」+「10年以上前にあった」）は8.8%となっている。
- 地域別では『自殺念慮あり』について大きな差は出ていない。

問42 あなたはこれまでに、「自殺したい」と考えたことはありましたか。(○は1つ)



【「自殺したい」と考えたことがあるか／地域別】

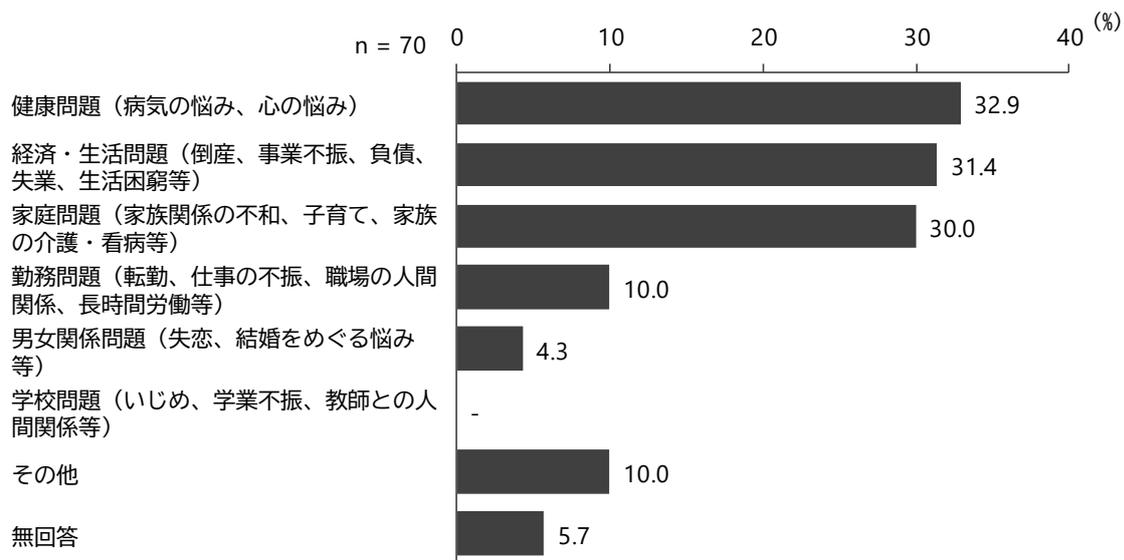


（11）「自殺したい」と思った理由や原因

● 「健康問題（病気の悩み、心の悩み）」が32.9%と最も高くなっている。次いで「経済・生活問題（倒産、事業不振、負債、失業、生活困窮等）」が31.4%、「家庭問題（家族関係の不和、子育て、家族の介護・看病等）」が30.0%となっている。

問42-1 「自殺したい」と思った理由や原因はどのようなことですか。

（あてはまるものすべてに○）



【「自殺したい」と思った理由や原因／地域別】

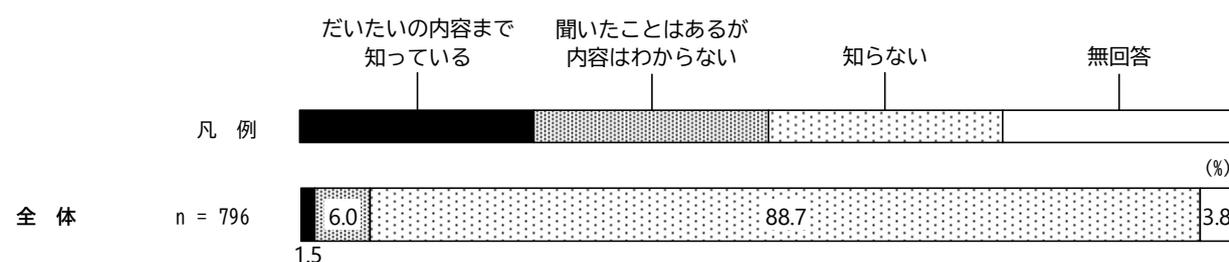
		n	健康問題（病気の悩み、心の悩み）	経済・生活問題（倒産、事業不振、負債、失業、生活困窮等）	家庭問題（家族関係の不和、子育て、家族の介護・看病等）	勤務問題（転勤、仕事の不振、職場の人間関係、長時間労働等）	男女関係問題（失恋、結婚をめぐる悩み等）	学校問題（いじめ、学業不振、教師との人間関係等）	その他	無回答
全体		70	32.9	31.4	30.0	10.0	4.3	-	10.0	5.7
地域別	海岸部	28	39.3	28.6	32.1	10.7	7.1	-	10.7	3.6
	都市部	31	35.5	32.3	29.0	9.7	3.2	-	12.9	3.2
	中山間部	7	14.3	28.6	28.6	14.3	-	-	-	14.3

※地域別集計については、調査数（n）が少ないため参考値として掲載

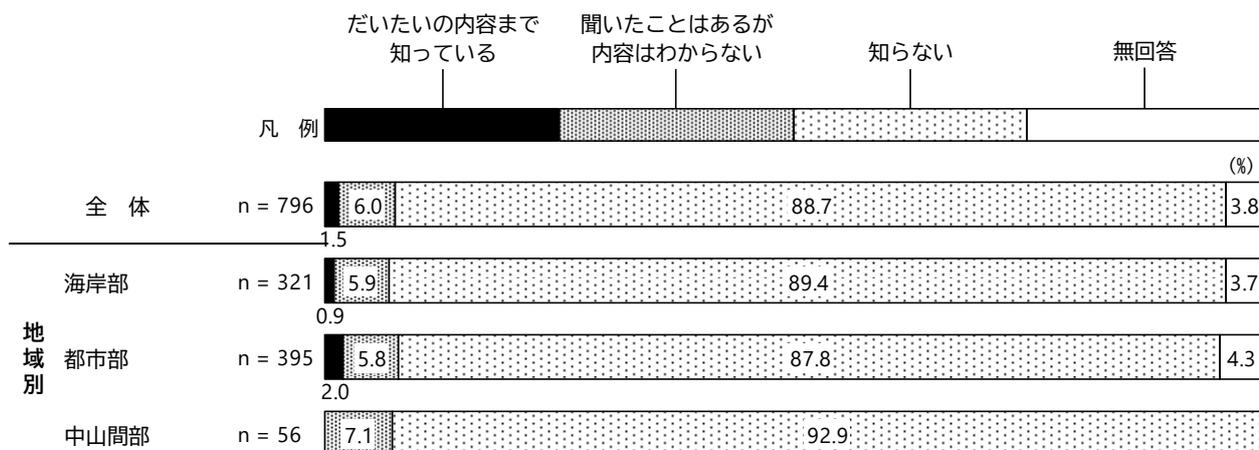
（12）「ゲートキーパー」の認知度

- 「知らない」が88.7%、「聞いたことはあるが内容はわからない」が6.0%となっている。
- 『「ゲートキーパー」という名前だけでも知っている』（「だいたいの内容まで知っている」+聞いたことはあるが内容はわからない）は7.5%となっている。
- 地域別では『「ゲートキーパー」という名前だけでも知っている』について大きな差は出ていない。

問43 「ゲートキーパー」という言葉を知っていますか。（○は1つ）



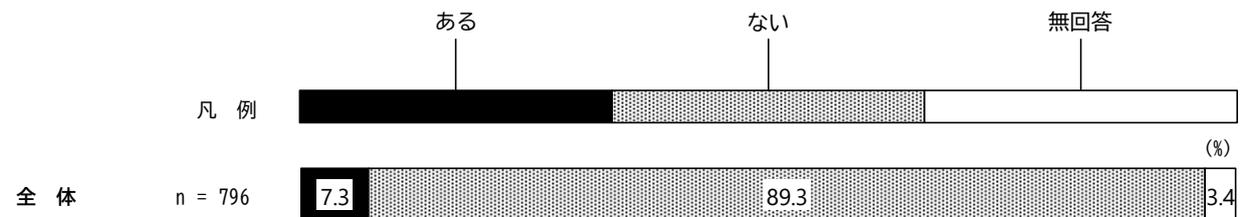
【「ゲートキーパー」の認知度／地域別】



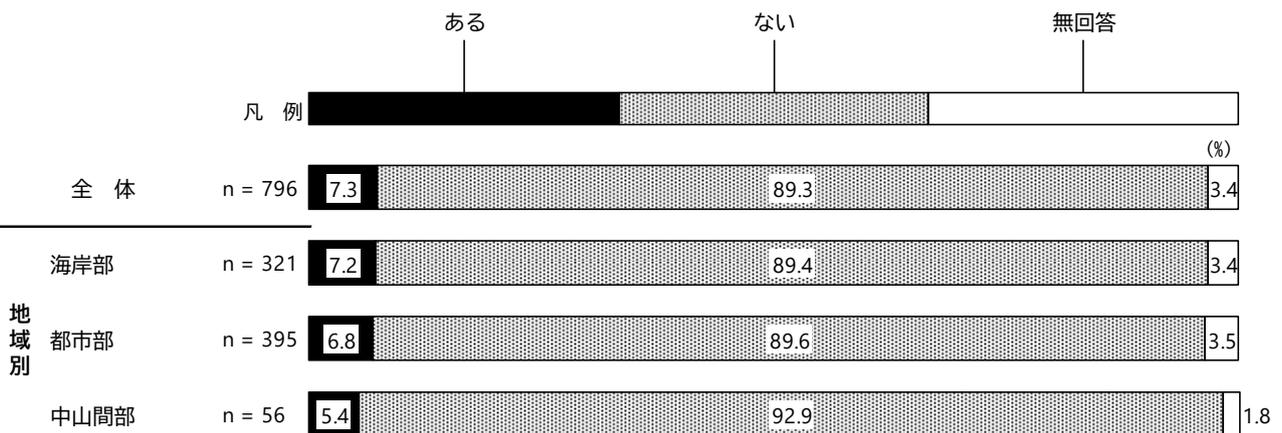
（13）「自殺したい」と打ち明けられたり、相談されたことはあるか

- 「ない」が89.3%、「ある」が7.3%となっている。
- 地域別では大きな差は出ていない。

問44 あなたはこれまでに、身近な方から「自殺したい」と打ち明けられたり、相談されたりしたことはありますか。（○は1つ）



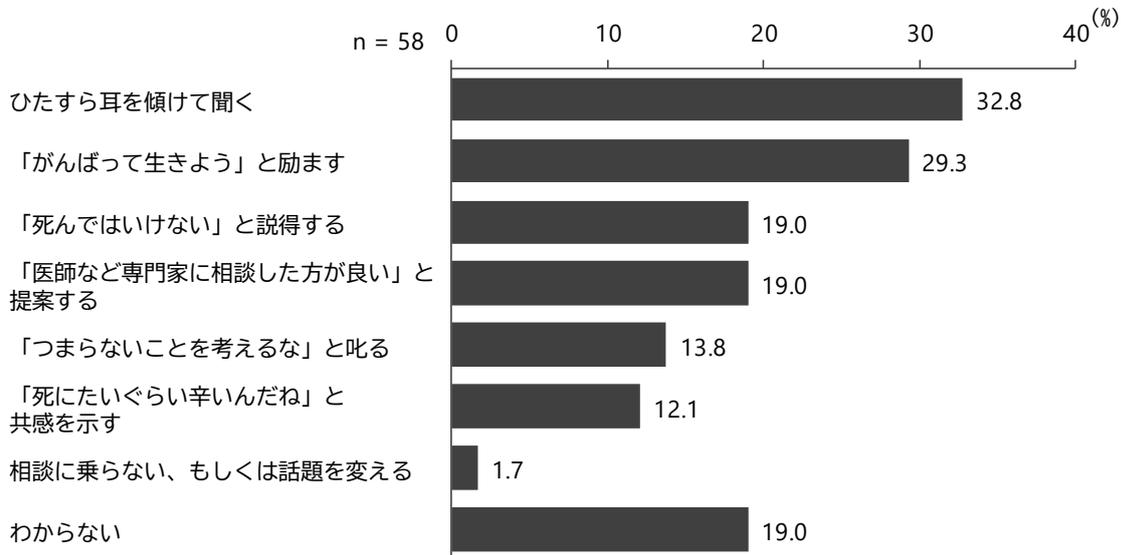
【「自殺したい」と打ち明けられたり、相談されたことはあるか／地域別】



(14) 「自殺したい」と相談された時にとる行動

● 「ひたすら耳を傾けて聞く」が32.8%と最も高くなっている。次いで「がんばって生きよう」と励ます」が29.3%、「死んではいけない」と説得する」と「医師など専門家に相談した方が良い」と提案する」がともに19.0%となっている。

問44-1 あなたはどのような行動をとると考えますか。(あてはまるものすべてに○)



【「自殺したい」と相談された時にとる行動／地域別】

		n	ひたすら耳を傾けて聞く	励ます「がんばって生きよう」と	得する「死んではいけない」と説	「医師など専門家に相談した方が良い」と提案する	「つまらないことを考えるな」と叱る	「死にたいぐらい辛いんだね」と共感を示す	相談に乗らない、もしくは話題を変える	わからない	無回答
全体		58	32.8	29.3	19.0	19.0	13.8	12.1	1.7	19.0	-
地域別	海岸部	23	26.1	13.0	21.7	21.7	21.7	17.4	-	13.0	-
	都市部	27	44.4	40.7	14.8	14.8	7.4	11.1	3.7	18.5	-
	中山間部	3	33.3	66.7	33.3	33.3	-	-	-	-	-

※地域別集計については、調査数（n）が少ないため参考値として掲載

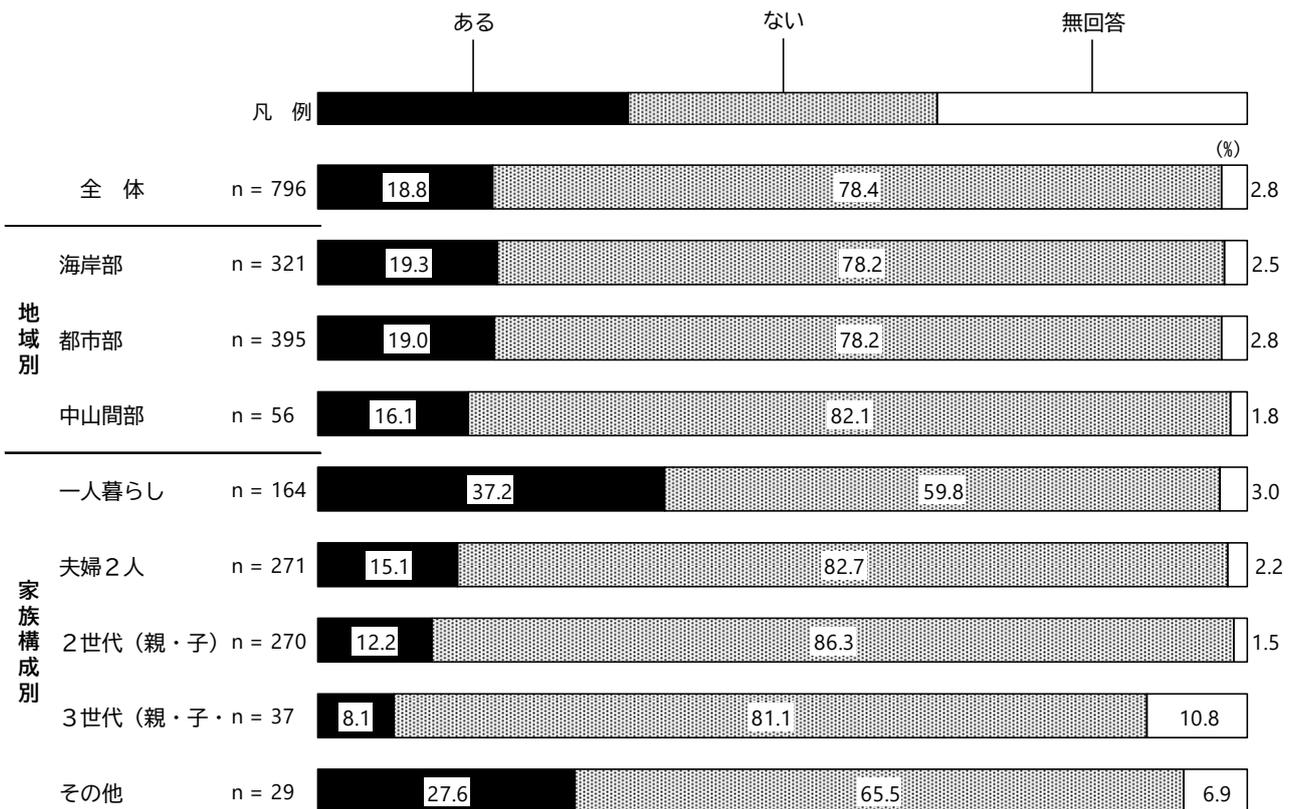
（15）ここ2～3か月以内に孤独を感じることはあったか

- 「ない」が78.4%、「ある」が18.8%となっている。
- 地域別では「ある」について大きな差は出ていない。
- 一人暮らしでは「ある」が37.2%と他の家族構成に比べ5ポイント以上高い。

問45 あなたは、ここ2～3か月以内に孤独を感じることはありますか。（○は1つ）



【ここ2～3か月以内に孤独を感じることはあったか／地域別／家族構成別】



いわき市いのちをまもり支える計画
(第1次いわき市自殺対策計画)
評価のための市民アンケート調査
－調査結果報告書－

発行年月：令和5年3月

発行：いわき市 保健福祉部 保健所 地域保健課
〒970-8686 福島県いわき市平字梅本 21 番地
電話 0246-27-8594(直通) FAX 0246-27-8607
調査委託：株式会社サーベイリサーチセンター